

**平成25年度**



# **下水道事業年報**



**深谷市 環境水道部 下水道課**

# 目 次

<b>1 概 要</b>	<b>1</b>
1 下水道事業の概要	2
2 事業年表	3
3 組織及び事務分掌	4
4 処理、排水区域 施設配置図	6
5 全体計画、事業認可の概要	8
6 事業認可の変遷	9
<b>2 施設</b>	<b>17</b>
1 処理施設	
1)深谷市浄化センター	18
2)深谷市岡部浄化センター	22
3)埼玉県 荒川上流水循環センター【参考】	26
2 管路（汚水・雨水）	28
3 マンホールポンプ	30
4 雨水幹線ゲート	34
5 調整池	36
<b>3 業 務</b>	<b>39</b>
1 業務統計	40
2 年間処理水量・有収水量及び水洗化人口の推移	41
3 下水道普及率と水洗化率	42
4 区域別整備状況	43
5 下水道使用料体系	44
6 受益者負担金の状況	45
7 水洗化促進改造資金あつせん状況	45
8 排水設備新設等の申請状況	46
9 普及促進活動	46
10 特定事業場	47
11 水処理・汚泥処理状況	48
12 水質検査等成績表	50
<b>4 財 務</b>	<b>53</b>
1 費用構成と処理原価	54
2 比較損益計算書	56
3 比較貸借対照表	58
4 経営分析	60
5 使用料単価・汚水処理原価の推移	62
6 企業債の推移	63
<b>5 資 料</b>	<b>65</b>
1 深谷市下水道指定工事店の指定状況	67
2 熊谷公共下水道への負担金の概要	68
3 過去の広報掲載記事一覧	70

# 1 概 要

## 1-1 下水道事業の概要

深谷市下水道事業は、平成18年1月に市町合併にともなう事業統合が行われ、旧深谷市・旧岡部町・旧川本町・旧花園町の下水道事業が一つの事業体となった。

合併前は、それぞれ4市町で公共下水道の整備を進めており、現在もこの形態を引継いでいるため、汚水処理に関しては、4つの処理(分)区を有している。

深谷処理区と岡部処理区は、それぞれ処理場を有する単独公共下水道であり、川本、花園処理分区は、寄居町の寄居処理分区と併せて荒川上流処理区を形成し、県が処理場を有する荒川上流流域関連公共下水道として運営している。

なお、会計方式は、旧深谷市が公営企業会計、旧3町が特別会計と異なっていたが、平成21年4月1日から公営企業会計方式に統合した。

また、受益者負担金並びに使用料についても、旧4市町でそれぞれ異なっていたため、合併協議の調整に基づき、平成20年度から深谷市下水道事業運営審議会へ諮問し、平成23年4月1日から使用料の改定を行った。

この改定は、深谷処理区の使用料のみの改定であり、4地区の完全統合には至らないものであるが、将来の統合に向けた第一歩となっている。

さらには、平成24年4月1日から、財務規定のみを適用していた地方公営企業法を事業全てに適用することにより地方公営企業へと移行した。

### 各処理(分)区の概要

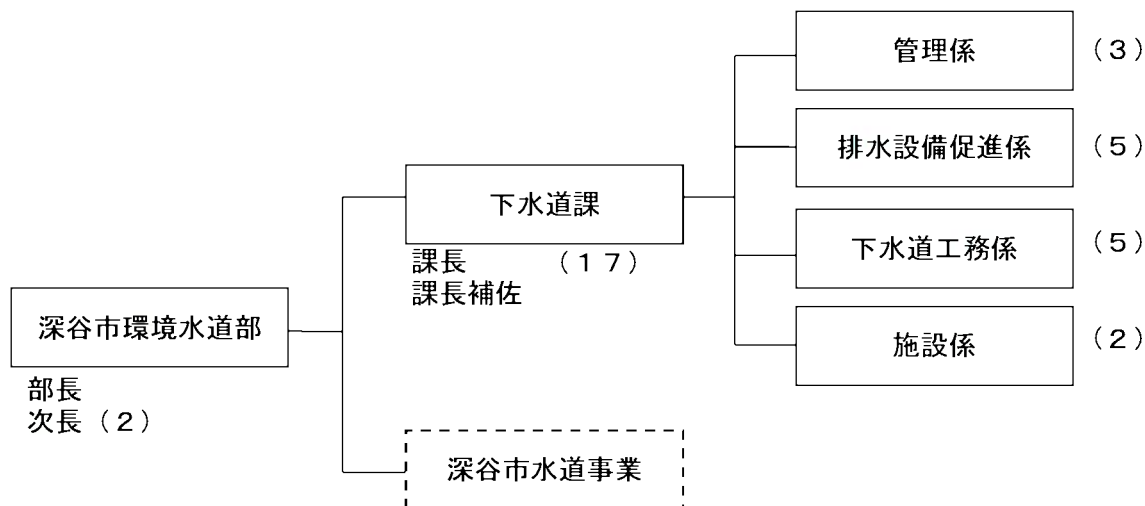
	深谷処理区	岡部処理区	荒川上流処理区	
			川本処理分区	花園処理分区
都計法の事業認可	S49.2.1	H4.2.21	S61.3.18	H2.11.20
供用開始	S60.4.1	H9.4.2	H4.4.1	H4.4.1
整備の手法	単独公共下水道	単独公共下水道	荒川上流流域関連公共下水道	荒川上流流域関連公共下水道
処理場	深谷市浄化センター	岡部水質管理センター (現 深谷市岡部浄化センター)	荒川上流浄化センター (現 荒川上流水循環センター)	荒川上流浄化センター (現 荒川上流水循環センター)
処理場の処理方法	標準活性汚泥法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法

## 1-2 事業年表

年 月	事 項
平成 18 年 1 月	深谷市下水道事業創設（1 市 3 町合併） 受益者負担金、使用料金などは従前のままで引き継ぐ
1 月	建設部に下水道課、岡部下水道課、川本下水道課、花園下水道課を設置 本庁舎、深谷市浄化センターと岡部・川本・花園の各総合支所に分散配置 職員数 37 名（3 支所では集落排水課事務も所管）
平成 19 年 4 月	岡部下水道課、川本下水道課、花園下水道課を廃止、下水道課へ統合 本庁舎、深谷市浄化センターへ分散配置 職員数 24 名
平成 21 年 3 月	深谷処理区変更事業認可 事業区域拡大 汚水 19ha 期間延伸 H25.3.31
平成 21 年 4 月	会計方式を公営企業会計へ統合 （従前：旧深谷市 公営企業会計・旧 3 町 特別会計）
平成 22 年 3 月	荒川上流処理区（川本、花園処理分区）変更事業認可 旧川本町・旧花園町の認可を統合・荒川流総変更に伴う諸元の変更 事業区域拡大 汚水 40.3ha 雨水 13.8ha 期間延伸 H28.3.31
平成 23 年 3 月	岡部処理区変更事業認可 期間延伸 H28.3.31
平成 23 年 4 月	機構改革により建設部下水道課から環境水道部下水道課に組織変更 第 2 庁舎、深谷市浄化センターへ分散配置 職員数 21 名
4 月	使用料改定（6 月検針分から適用） 深谷処理区のみを使用料改定 水道水以外を使用する場合の認定汚水量算定方法の統一
平成 24 年 4 月	地方公営企業法全部適用により地方公営企業へ移行
平成 25 年 3 月	深谷処理区変更事業認可 事業区域拡大 汚水 83ha 期間延伸 H28,3,31 計画処理人口の見直し 57,100 人 日最大処理水量の見直し 30,880 m <sup>3</sup> /日

## 1-3 組織及び事務分掌

### (1) 組織図



### (2) 職員の配置

職名 区分	部長	次長	課長	課長 補佐	係長	主査	主任	主事 技師	主事補	計
職員数	1	1	1	1	4	1	5	4	1	19

※次長は下水道事業担当

### (3) 事務分掌

#### 管理係

- 1 下水道事業の運営の企画及び財政に関すること。
- 2 予算編成及び執行管理に関すること。
- 3 資産の処分及び管理に関すること。
- 4 下水道事業の統計及び調査の総括に関すること。
- 5 現金、有価証券、担保物件等の保管及び金融機関に関すること。
- 6 下水道指定工事店の指定及び更新に関すること。
- 7 荒川上流流域下水道の協議会等に関すること。
- 8 熊谷公共下水道に関すること。
- 9 文書及び公印の管理に関すること。
- 10 職員の人事、給与、服務及び研修に関すること。
- 11 職員の福利厚生及び安全衛生に関すること。
- 12 条例、規則及び規程等に関すること。
- 13 労働組合に関すること。
- 14 課の庶務及び調整に関すること。

#### 排水設備促進係

- 1 水洗化の促進及び統計に関すること。
- 2 公共下水道の使用料に関すること。
- 3 下水道受益者負担金及び下水道受益者分担金に関すること。
- 4 不納欠損処分に関すること。
- 5 水洗化促進改造資金の融資あっせんに関すること。
- 6 排水設備の確認及び検査に関すること。
- 7 除害施設の設置に関すること。
- 8 特定事業場の監督及び指導に関すること。
- 9 下水道排水設備工事責任技術者の登録及び更新に関すること。
- 10 下水道指定工事店の指導及び監督に関すること。
- 11 下水道公示区域外流入に関すること。
- 12 荒川上流流域下水道へ流入する水質等の調査に関すること。
- 13 公共下水道事業運営審議会に関すること。

#### 下水道工務係

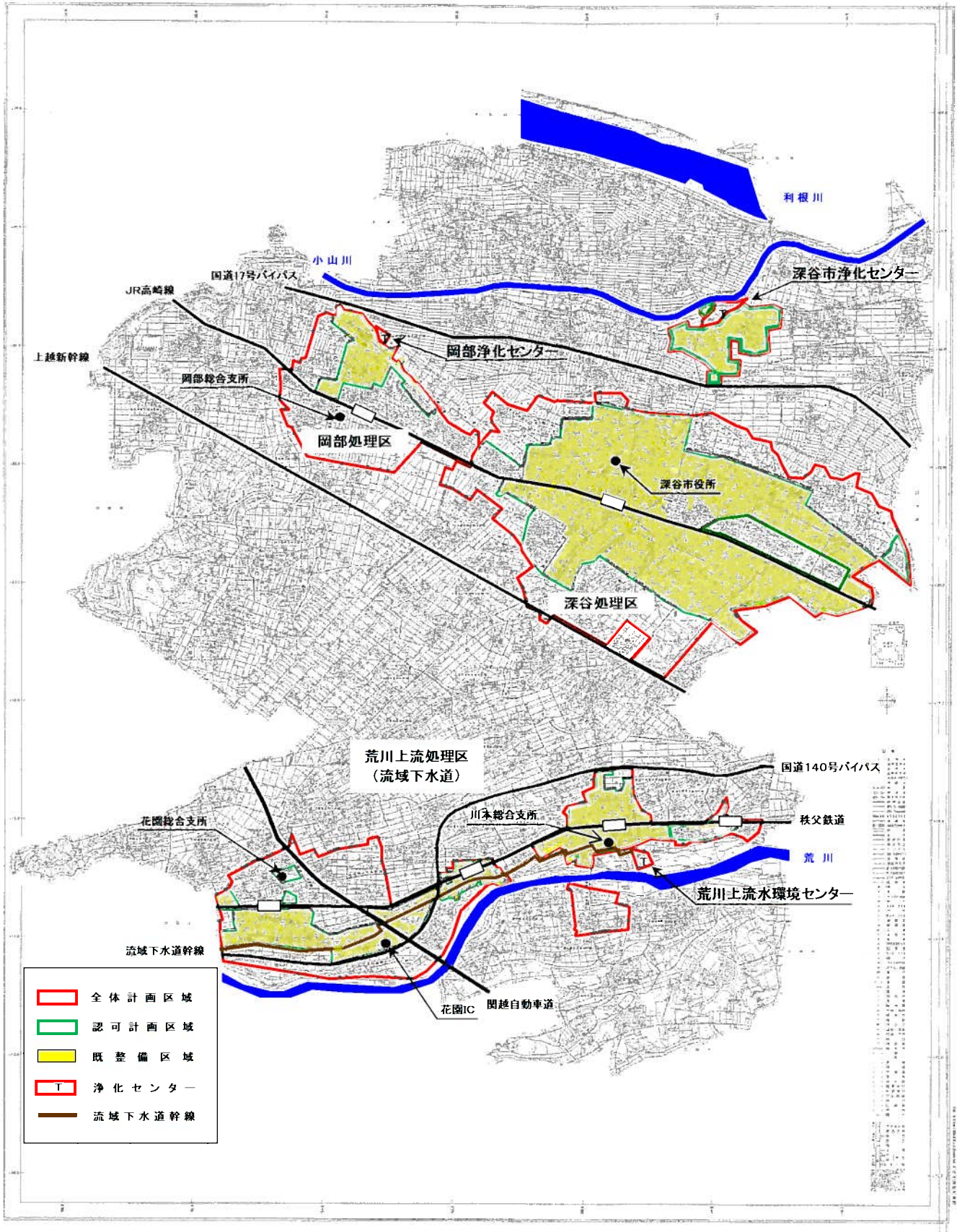
- 1 下水道計画に関すること。
- 2 下水道台帳の整備に関すること。
- 3 下水道の設計、施工及び監督に関すること。
- 4 下水道施設の管理に関すること。
- 5 下水道工事に伴う補償に関すること。
- 6 開発行為等に伴う下水道計画の指導及び審査に関すること。
- 7 下水道施設の占用に関すること。
- 8 公共ますの設置に関すること。
- 9 公共下水道施設工事施工等の承認に関すること。

#### 施設係

- 1 浄化センターの整備計画に関すること。
- 2 浄化センターの運転及び管理に関すること。
- 3 浄化センターの水質管理及び試験に関すること。
- 4 浄化センターの施設の増設工事に関すること。
- 5 浄化センターの施設の改築計画に関すること。
- 6 浄化センターの污泥処理及び高度処理に関すること。
- 7 雨水調整池の維持管理に関すること。

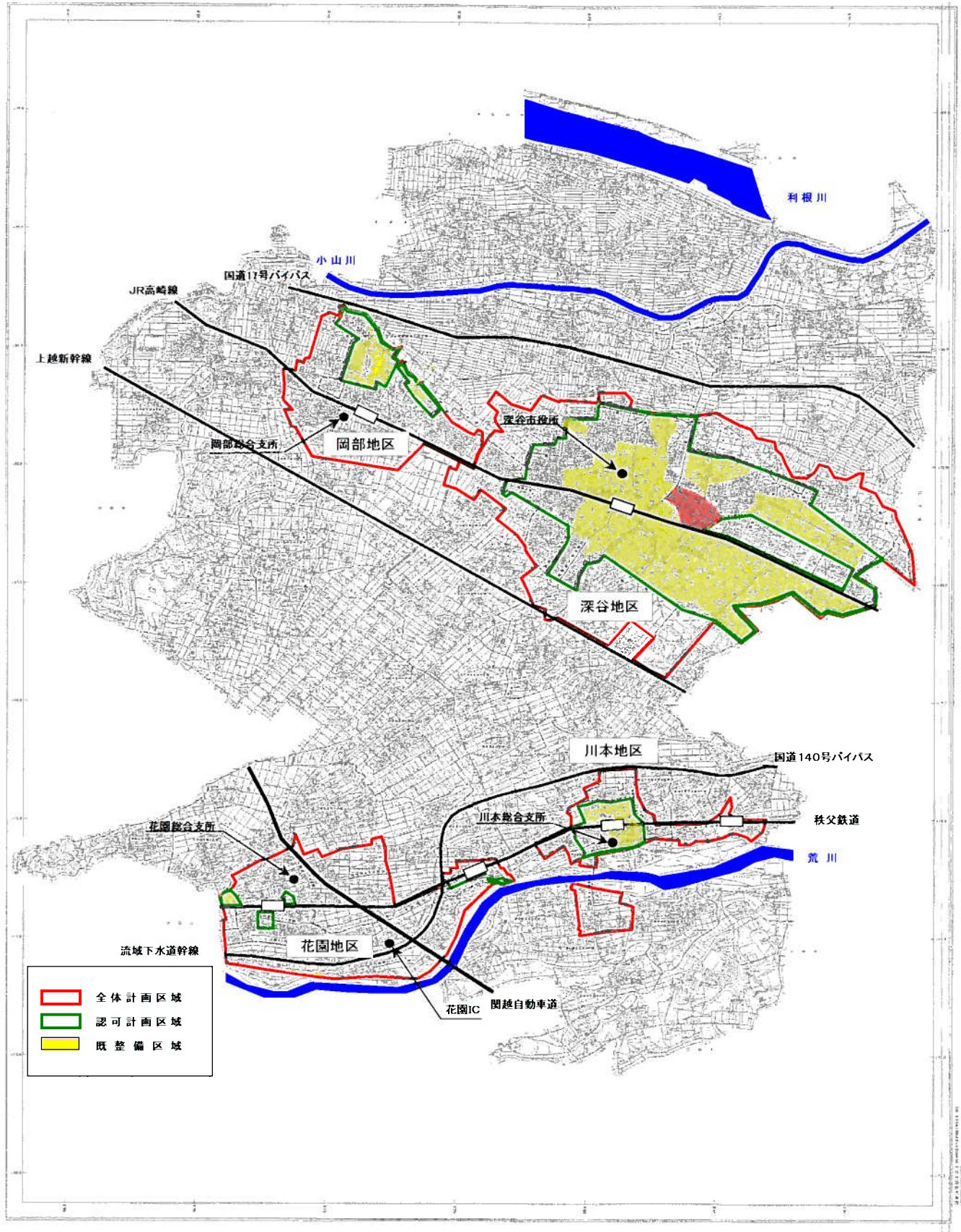
※ 平成25年4月1日現在

# 1-4-① 汚水処理区域 施設配置図





# 1-4-② 雨水排水区域 施設配置図



# 1-5 全体計画、事業認可の概要

平成25年3月31日現在

項目	深谷処理区			岡部処理区			荒川上流処理区					
	全体計画 平成27年度	事業認可 平成28年3月31日	分流通式	全体計画 平成27年度	事業認可 平成28年3月31日	分流通式	全体計画 平成36年度	事業認可 平成28年3月31日	分流通式	全体計画 平成36年度	事業認可 平成28年3月31日	分流通式
計画目標年次	平成27年度	平成28年3月31日	分流通式	平成27年度	平成28年3月31日	分流通式	平成36年度	平成28年3月31日	分流通式	平成36年度	平成28年3月31日	分流通式
事業認可完成予定	—	平成28年3月31日	分流通式	—	平成28年3月31日	分流通式	—	平成28年3月31日	分流通式	—	平成28年3月31日	分流通式
排除方式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式	分流通式
計画区域の面積(汚水)	2,059	1,332	460	460	87	290	646	129	646	219	219	219
計画区域の面積(雨水)	2,059	1,125	460	460	64	290	646	75	646	33	33	33
行政区域内計画人口(人)	120,000	—	18,900	18,900	—	10,800	11,600	—	11,600	—	—	—
計画区域内計画人口(人)	84,400	57,100	14,500	14,500	4,750	4,100	6,200	2,590	6,200	3,460	3,460	3,460
流量・流速の計算式と粗度係数	クッター公式 n=0.013	クッター公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013	マニング公式 n=0.013
原汚	395	395	395	395	395	360	360	360	360	360	360	360
単水	505	505	505	505	505	450	450	450	450	450	450	450
位置	725	725	725	725	725	645	645	645	645	645	645	645
量計	42,600	26,200	7,320	7,320	2,390	1,830	2,770	990	2,770	1,320	1,320	1,320
日面	7,600	1,700	1,300	1,300	250	80	220	80	220	110	110	110
最汚	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他(m <sup>3</sup> /日)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大水	50,200	27,900	8,620	8,620	2,640	1,910	2,990	1,070	2,990	1,430	1,430	1,430
最大計画雨水流出量の算定式	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A	合理式 Q=1/360・C・I・A
確率降雨強度	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時	5年確率 I=4,620/(t+21) 時間雨量57mm/時
排水区別平均流出係数	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出	排水区別に算出
敷地面積(ha)	10.07	10.07	3.41	3.41	3.41	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
処理能力(m <sup>3</sup> /日)	50,200	30,880	8,620	8,620	3,020	15,900	15,900	14,100	15,900	14,100	15,900	14,100
計画流入水質(mg/l)	BOD=210 S S=160	BOD=210 S S=160	BOD=200 S S=160	BOD=200 S S=160	BOD=190 S S=150	BOD=250 S S=250	BOD=250 S S=250	BOD=250 S S=250	BOD=250 S S=250	BOD=250 S S=250	BOD=250 S S=250	BOD=250 S S=250
計画放流水質(mg/l)	BOD=6 S S=6	BOD=15 S S=15	BOD=15 S S=12	BOD=15 S S=12	BOD=15 S S=12	BOD=10 S S=6	BOD=10 S S=6	BOD=10 S S=6	BOD=10 S S=6	BOD=10 S S=6	BOD=10 S S=6	BOD=10 S S=6
処理方法	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法+高度処理	標準活性汚泥法+高度処理
汚泥処理	濃縮-消化-脱水-焼却	濃縮-消化-脱水-焼却	濃縮-脱水-コンポスト	濃縮-脱水-コンポスト	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水	濃縮-脱水
処理水放流先	1級河川小山川	1級河川小山川	1級河川福川	1級河川福川	1級河川福川	1級河川荒川	1級河川荒川	1級河川荒川	1級河川荒川	1級河川荒川	1級河川荒川	1級河川荒川

# 1-6-① 事業認可の変遷(深谷処理区) No.2-1

項目	事業	認可申請	当初基本計画	認可申請	変更基本計画	変更認可申請	変更認可申請	変更認可申請	変更認可申請	変更認可申請	変更認可申請	変更認可申請
申請	年月日	昭和46年10月	昭和48年	昭和48年	昭和52年3月	昭和53年10月	昭和55年8月	昭和60年3月	昭和60年3月	昭和60年3月	昭和62年3月	昭和62年3月
計画	目標年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和50年度	昭和60年度	昭和60年度	昭和66年度	昭和66年度	昭和66年度	昭和80年度	昭和80年度
都市計画決定	計画年度	46年11月28日	48年12月25日	49年2月1日	53年8月9日	53年12月12日	55年9月17日	60年2月18日	60年2月18日	60年2月18日	60年2月18日	60年2月18日
都市計画決定	指令都施	第824号	第1,121号	指令下水	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施
都市計画法認可	指令都施	第824号	第1,165号3	指令下水	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施	指令都施
下水道法認可	建設省玉都下公	発第5号-2	建設省玉都下公	建設省玉都下公	建設省玉都下公	建設省玉都下公	建設省玉都下公	建設省玉都下公	建設省玉都下公	建設省玉都下公	建設省玉都下公	建設省玉都下公
着工年月日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日	49年3月8日
竣工年月日	58年3月31日	58年3月31日	58年3月31日	58年3月31日	61年3月31日	61年3月31日	61年3月31日	67年3月31日	67年3月31日	67年3月31日	67年3月31日	67年3月31日
事業費(千円)	23,074,900	5,843,000	71,590,000	25,970,000	25,970,000	25,970,000	21,771,000	25,204,204	25,204,204	25,204,204	25,204,204	25,204,204
補助金額(千円)	1,762,767	1,762,767	13,701,085	6,360,070	6,360,070	6,360,070	9,536,893	9,536,893	9,536,893	9,536,893	9,536,893	9,536,893
単独(起債)	4,080,233	3,705,317	12,268,915	11,058,063	15,010,930	15,010,930	14,271,029	14,271,029	14,271,029	14,271,029	14,271,029	14,271,029
排除方式	合流式	合流式	合流式	合流式	合流式	合流式	合流式	合流式	合流式	合流式	合流式	合流式
計画区域の面積(ha)	1,430	1,449.6	2,162	397.0	397.0	397.0	397.0	505.0	505.0	505.0	505.0	505.0
行政区域内計画人口	(人)	115,000	148,100	148,100	148,100	148,100	148,100	148,100	148,100	148,100	148,100	148,100
計画区域内人口	(人)	98,000	16,100	26,040	26,040	26,040	26,040	32,444	32,444	32,444	32,444	32,444
計画一人一日平均汚水量(1/人、日)	540	540	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510
計画一人一日最大汚水量(1/人、日)	650	650	640	640	640	640	640	640	640	640	640	640
計画一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	870	870	920	920	920	920	920	920	920	920	920	920
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)	晴天 51,590	10,726	87,330	17,259	17,259	17,259	17,259	21,928	21,928	21,928	21,928	21,928
処理能力(m <sup>3</sup> /日)	雨天 90,850	10,726	87,330	17,259	17,259	17,259	17,259	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800
計画流入水質(mg/l)	BOD=170,SS=170	BOD=170,SS=170	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250
計画放流水質(mg/l)	BOD=17,SS=34	BOD=17,SS=34	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5
処理方式	活性汚泥法	活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚泥処理	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分
計画汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	12.8	1.5	18.6	3.7	3.7	3.7	3.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
都市計画決定面積	汚水1485ha,雨水1430ha	計画区域面積	汚水192ha,雨水192ha	計画区域面積変更	汚水397ha,雨水299ha	計画区域面積変更	汚水505ha,雨水404ha	計画区域面積変更	汚水505ha,雨水404ha	計画区域面積変更	汚水505ha,雨水404ha	計画区域面積変更
都市計画決定面積	汚水1485ha,雨水1485ha	都市計画決定面積変更	汚水1485ha,雨水1485ha	都市計画決定面積変更	汚水1450ha,雨水1450ha	都市計画決定面積変更	汚水1555ha,雨水1450ha	都市計画決定面積変更	汚水1555ha,雨水1450ha	都市計画決定面積変更	汚水1555ha,雨水1450ha	都市計画決定面積変更
その他												

# 1-6-① 事業認可の変遷(深谷処理区) No.2-2

項目	事業名	事業年月日	変更認可申請日	変更認可申請年度	変更認可申請月	変更認可申請年度	変更認可申請月	変更認可申請年度	変更認可申請月	変更認可申請年度	変更認可申請月	変更認可申請年度
申請	深谷処理区	昭和62年2月	平成4年2月	平成10年2月	平成6年10月	平成22年度	平成8年2月	平成14年10月	平成21年2月	平成25年3月	平成27年度	平成27年度
都市計画	都市計画決定	61年9月19日 指令都施 第920号	平成3年3月21日 指令下水 第813号	平成6年5月31日 指令下水 第204号	平成10年2月2日 指令下水 第870号	平成22年度	平成14年10月15日 指令下水 第475号	平成21年3月24日 指令下水 第763号	平成25年3月29日 指令都市 第603号	平成27年度	平成27年度	平成27年度
都市計画	都市計画認可	62年3月20日 指令下建 第1,535号	平成4年3月24日 指令下水 第1,073号	平成6年11月18日 建設省玉都下公 発第16号	平成8年3月19日 建設省玉都下公 発第6号	平成22年度	平成14年10月15日 指令下水 第475号	平成21年3月24日 指令下水 第763号	平成25年3月29日 指令都市 第604号	平成27年度	平成27年度	平成27年度
下水道	下水道認可	62年3月4日 建設省玉都下公 発第1号	平成4年3月3日 建設省玉都下公 発第2号	平成6年11月18日 建設省玉都下公 発第16号	平成8年3月19日 建設省玉都下公 発第6号	平成22年度	平成14年10月15日 指令下水 第475号	平成21年3月24日 指令下水 第763号	平成25年3月29日 指令都市 第603号	平成27年度	平成27年度	平成27年度
着工	着工	49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日	S49年3月8日
竣工	竣工	67年3月31日	H11年3月31日	H11年3月31日	H11年3月31日	H11年3月31日	H21年3月31日	H25年3月31日	H28年3月31日	H28年3月31日	H28年3月31日	H28年3月31日
事業	事業	28,028,035	32,527,335	32,527,335	32,527,335	32,527,335	40,137,137	43,638,538	54,273,765	58,056,233	58,056,233	58,056,233
補助	補助金額	10,600,103	10,537,283	10,537,283	10,537,283	10,537,283	13,210,878	14,293,234	16,064,988	17,015,169	17,015,169	17,015,169
単独	単独(起債)	16,773,206	20,606,799	20,606,799	20,606,799	20,606,799	25,717,835	28,032,653	28,320,340	29,867,043	29,867,043	29,867,043
排除	排除方式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式
計画	計画区域の面積	647.1 (ha)	793.1	793.1	793.1	793.1	996.1	1,229.6	1,248	1,332	1,332	1,332
行政	行政区域内計画人口	96,700 (人)	107,000	107,000	107,000	107,000	110,000	121,200	120,000	120,000	120,000	120,000
計画	計画区域内人口	28,000 (人)	36,800	36,800	36,800	36,800	48,500	65,200	65,400	65,400	65,400	65,400
計画	計画一人一日平均汚水量 (l/人・日)	398	415	415	415	415	434	443	395	395	395	395
計画	計画一人一日最大汚水量 (l/人・日)	492	514	514	514	514	504	516	505	505	505	505
計画	計画一人一日時間最大汚水量 (l/人・日)	698	724	724	724	724	714	732	725	725	725	725
処	処理能力	15,300 (m <sup>3</sup> /日)	21,700	21,700	21,700	21,700	27,500	37,400	34,700	34,700	34,700	34,700
計画	計画流入水質	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=200,SS=250	BOD=230,SS=190	BOD=230,SS=190	BOD=210,SS=160	BOD=210,SS=160	BOD=210,SS=160	BOD=210,SS=160
計画	計画放流水質	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=37.5	BOD=20,SS=25	BOD=20,SS=25	BOD=15,SS=15	BOD=15,SS=15	BOD=15,SS=15	BOD=15,SS=15
処	処理方式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚泥	汚泥の処	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分	焼却処分
計画	計画汚泥量 (混合汚泥) (DST/日)	1.9	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	6.58	6.71	6.71	6.71	6.71
計画	計画区域面積変更	汚水647ha, 雨水540ha	汚水793ha, 雨水686ha	汚水793ha, 雨水686ha	汚水793ha, 雨水686ha	汚水793ha, 雨水686ha	汚水996ha, 雨水891ha	汚水1229ha, 雨水1124ha	汚水1248ha, 雨水1124ha	汚水1332ha, 雨水1124ha	汚水1332ha, 雨水1124ha	汚水1332ha, 雨水1124ha
その他	その他											

# 1-6-② 事業認可の変遷(岡部処理区)

項目	事業名	全体計画	認可計画	変更認可申請(1)	全体計画(変更)	変更認可申請(2)	変更認可申請(3)	変更認可申請(4)	変更認可申請(5)
申請年度		平成3年3月	平成4年2月	平成7年3月	平成8年3月	平成8年11月	平成11年10月	平成17年12月	平成23年3月
計画年度		平成22年度	平成9年度	平成9年度	平成22年度	平成12年度	平成18年度	平成22年度	平成27年度
都市計画決定			平成3年12月21日 指令下水 第814号	平成7年3月14日 指令下水 第1112号					
都市計画認可			平成4年2月21日 指令下水 第971号	平成7年4月24日 指令下水 第89号					
下水道法認可			平成4年2月21日 指令下水 第972号	平成7年2月21日 指令下水 第88号					
着工年月日			H10年3月31日	H10年3月31日					
竣工年月日				H10年3月31日					
事業費(千円)		27,524,000	3,800,000	4,813,000	28,160,000	7,140,000	7,725,800	8,397,200	8,391,480
補助金額(千円)			1,740,500	2,416,900	3,487,400	3,487,400	3,557,900	3,528,900	3,552,459
単独(起債)			1,846,800	2,084,400	3,275,100	3,275,100	3,415,800	3,249,200	3,292,646
排除方式									
計画区域の面積(ha)		460.0	50	50	460.0	50	73	87	87
行政区域内計画人口(人)		22,800			22,800				
計画区域内地人口(人)			3,400	3,400		3,400	4,800	4,720	4,750
計画一人一日平均汚水量(1/人・日)		480	420	420	480	420	455	395	395
計画一人一日最大汚水量(1/人・日)		600	520	520	600	520	565	505	505
計画一人一日時間最大汚水量(1/人・日)		850	740	740	850	740	800	725	725
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)		15,100	1,900	1,900	15,100	1,900	2,940	2,640	2,640
処理能力(m <sup>3</sup> /日)		15,100	-	-	15,100	-	1,510	1,510	1,510
計画流入水質(mg/l)		BOD=160,SS=160	BOD=180,SS=160	BOD=180,SS=160	BOD=160,SS=160	BOD=180,SS=160	BOD=170,SS=150	BOD=190,SS=150	BOD=190,SS=150
計画放流水質(mg/l)		BOD=16,SS=16	BOD=20,SS=20	BOD=20,SS=20	BOD=16,SS=16	BOD=20,SS=20	BOD=17,SS=15	BOD=15,SS=12	BOD=15,SS=12
処理方式		標準活性汚泥法・OD法	OD法	OD法	標準活性汚泥法・OD法	OD法	OD法	OD法	OD法
汚泥処理		濃縮・脱水	濃縮・脱水	濃縮・脱水	濃縮・脱水・コンポスト	濃縮・脱水	濃縮・脱水	濃縮・脱水	濃縮・脱水
汚泥処理能力(t/日)		2.0	0.2	0.2	2.1	0.2	0.3	0.3	0.3
その他			計画区域面積 汚水50ha 都市計画決定面積 汚水125ha・雨水125ha	放流管渠の追加 吐口位置の変更	放流管渠の追加 吐口位置の変更	計画区域面積変更 汚水50ha・雨水50ha	計画区域面積変更 汚水73ha・雨水50ha	計画区域面積変更 汚水87・雨水64ha	事業期間延伸

1-6-3 事業認可の変遷(荒川上流処理区 川本処理分区) No. 2-1

項目	事業認可申請年月日	変更認可申請(1)	変更認可申請(2)	変更認可申請(3)	変更認可申請(4)	変更認可申請(5)	変更認可申請(6)	変更認可申請(7)
申請年度	昭和三十九年度	不明	不明	平成五年度	平成六年度	平成六年度	平成六年度	平成六年度
都市計画決定	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号
都市計画法認可	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号
下水道法認可	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号	昭和六十一年三月十八日 指令下水 第一三〇〇号
着工年月日	S61年 3月 18日	S61年 3月 18日	S61年 3月 18日	S61年 3月 18日	S61年 3月 18日	S61年 3月 18日	S61年 3月 18日	S61年 3月 18日
竣工年月日	S67年 3月 31日	H6年 3月 31日	H7年 3月 31日	H9年 3月 31日	H13年 3月 31日	H13年 3月 31日	H18年 3月 31日	H20年 3月 31日
事業費(千円)	1,057,001	1,863,852	1,863,852	1,863,852	2,503,957	2,518,255	3,575,286	3,671,672
補助金(千円)	332,501	500,650	549,000	663,000	961,400	961,400	1,418,100	1,328,300
単独(起債)	775,361	1,179,200	906,100	715,200	1,718,320	1,658,320	2,213,720	2,392,453
排除方式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式	分流式
計画区域の面積(ha)	35	59	59	59	75	75	89	105
行政区域内計画人口(人)								
計画区域内人口(人)	1,340	2,563	2,563	1,600	1,770	1,770	2,210	2,340
計画一人一日平均汚水量(1/人・日)		480	480	456	387	387	351	390
計画一人一日最大汚水量(1/人・日)		600	600	568	476	476	434	490
計画一人一日時間最大汚水量(1/人・日)		850	850	790	669	669	620	700
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)	782	1531	1531	994	960	960	1,005	1,240
処理能力(m <sup>3</sup> /日)								
計画流入水質(mg/l)		BOD=156,SS=108	BOD=156,SS=108	BOD=189,SS=156	BOD=229,SS=188	BOD=229,SS=188	BOD=202,SS=161	BOD=172,SS=138
計画放流水質(mg/l)								
処理方式								
汚泥の処理								
計画汚泥量(混合汚泥)(DST/日)								
その他	計画区域面積 汚水35ha・雨水9ha 都市計画決定面積 汚水63ha・雨水9ha	計画区域面積変更 汚水59ha・雨水9ha 都市計画決定面積変更 汚水63ha・雨水63ha	非業期間延伸 汚水59ha・雨水9ha 都市計画決定面積変更 汚水63ha・雨水63ha	計画区域面積変更 雨水63ha・雨水63ha	計画区域面積変更 汚水75ha・雨水75ha 都市計画決定面積変更 汚水75ha・雨水75ha	計画区域面積変更 川本北第一雨水幹線 開渠の一部→ 暗渠構造に変更 汚水89ha・雨水75ha 都市計画決定面積変更 汚水132ha・雨水132ha	計画区域面積変更 計画区域面積変更 汚水89ha・雨水75ha 都市計画決定面積変更 汚水132ha・雨水132ha	計画区域面積変更 計画区域面積変更 汚水105ha・雨水75ha

1-6-③ 事業認可の変遷(荒川上流処理区 川本処理分区) No. 2-2

項目	事業名	変更認可申請(8)	全体計画(変更)	変更認可申請(9)
申請年月日		平成18年9月	平成21年3月	平成22年3月
計画目標年度		平成21年度	平成36年度	平成27年度
都市計画決定				
都市計画法認可				平成22年3月30日 指令下水 第951号
下水道法認可		平成19年1月23日 指令下水 第500号		平成22年3月30日 指令下水 第964号
着工年月日		S61年3月18日		S61年3月18日
竣工年月日		H22年3月31日		H28年3月31日
事業費(千円)		4,060,717	8,646,000	4,598,804
補助金額(千円)		1,201,800	3,649,000	1,491,638
単独(起債)(千円)		2,171,026	4,528,000	2,409,259
排除方式		分流式	分流式	分流式
計画区域の面積(ha)		105	290	129
行政区域内計画人口(人)			11,600	
計画区域内人口(人)		2,420	4,100	2,200
計画一人一日平均汚水量(1/人、日)		400	360	360
計画一人一日最大汚水量(1/人、日)		500	450	450
計画一人一日時間最大汚水量(1/人、日)		720	645	645
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)		1,310	1,910	1,070
処理能力(m <sup>3</sup> /日)		-	-	-
計画流入水質(mg/l)		BOD=170, SS=136	BOD=208, SS=166	BOD=202, SS=163
計画放流水質(mg/l)		-	-	-
処理方式		-	-	-
汚泥の処理		-	-	-
計画汚泥量(混合汚泥)(DST/日)		-	-	-
その他		事業期間延伸		計画区域面積変更 汚水129ha・雨水75ha

# 1-6-④ 事業認可の変遷(荒川上流処理区 花園処理分区) No. 2-1

項目	事業認可	申請	変更認可申請(1)	変更認可申請(2)	変更認可申請(3)	変更認可申請(4)	変更認可申請(5)	変更認可申請(6)	全体計画(変更)
申請	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
都市計画	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
都市計画	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
都市計画	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
都市計画	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
下水道	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
着工	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
竣工	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
事業	費用(千円)	費用(千円)	費用(千円)	費用(千円)	費用(千円)	費用(千円)	費用(千円)	費用(千円)	費用(千円)
補助	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
単独	起債(千円)	起債(千円)	起債(千円)	起債(千円)	起債(千円)	起債(千円)	起債(千円)	起債(千円)	起債(千円)
排除	方式	方式	方式	方式	方式	方式	方式	方式	方式
計画	区域の面積(ha)	区域の面積(ha)	区域の面積(ha)	区域の面積(ha)	区域の面積(ha)	区域の面積(ha)	区域の面積(ha)	区域の面積(ha)	区域の面積(ha)
行政	区域内計画人口(人)	区域内計画人口(人)	区域内計画人口(人)	区域内計画人口(人)	区域内計画人口(人)	区域内計画人口(人)	区域内計画人口(人)	区域内計画人口(人)	区域内計画人口(人)
計画	区域人口(人)	区域人口(人)	区域人口(人)	区域人口(人)	区域人口(人)	区域人口(人)	区域人口(人)	区域人口(人)	区域人口(人)
計画	一人一日平均汚水量(1/人、日)	一人一日平均汚水量(1/人、日)	一人一日平均汚水量(1/人、日)	一人一日平均汚水量(1/人、日)	一人一日平均汚水量(1/人、日)	一人一日平均汚水量(1/人、日)	一人一日平均汚水量(1/人、日)	一人一日平均汚水量(1/人、日)	一人一日平均汚水量(1/人、日)
計画	一人一日最大汚水量(1/人、日)	一人一日最大汚水量(1/人、日)	一人一日最大汚水量(1/人、日)	一人一日最大汚水量(1/人、日)	一人一日最大汚水量(1/人、日)	一人一日最大汚水量(1/人、日)	一人一日最大汚水量(1/人、日)	一人一日最大汚水量(1/人、日)	一人一日最大汚水量(1/人、日)
計画	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)	一人一日時間最大汚水量(1/人、日)
処理	能力(m <sup>3</sup> /日)	能力(m <sup>3</sup> /日)	能力(m <sup>3</sup> /日)	能力(m <sup>3</sup> /日)	能力(m <sup>3</sup> /日)	能力(m <sup>3</sup> /日)	能力(m <sup>3</sup> /日)	能力(m <sup>3</sup> /日)	能力(m <sup>3</sup> /日)
計画	流入水質(mg/l)	流入水質(mg/l)	流入水質(mg/l)	流入水質(mg/l)	流入水質(mg/l)	流入水質(mg/l)	流入水質(mg/l)	流入水質(mg/l)	流入水質(mg/l)
計画	放流水質(mg/l)	放流水質(mg/l)	放流水質(mg/l)	放流水質(mg/l)	放流水質(mg/l)	放流水質(mg/l)	放流水質(mg/l)	放流水質(mg/l)	放流水質(mg/l)
処理	方式	方式	方式	方式	方式	方式	方式	方式	方式
汚泥	処理	処理	処理	処理	処理	処理	処理	処理	処理
計画	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)	汚泥量(混合汚泥)(DST/日)
その他									



1-6-④ 事業認可の変遷(荒川上流処理区 花園処理分区) No. 2-2

項目	事業名	変更認可申請(7)
申請年度	月次	平成22年3月
計画年度	年度	平成27年度
都市計画決定		
都市計画法認可		平成22年3月30日 指令下水 第951号
下水道法認可		平成22年3月30日 指令下水 第964号
着工年月日		S61年 3月 18日
竣工年月日		H28年 3月31日
事業費(千円)		7,060,871
補助金額(千円)		2,602,976
単独(起債)(千円)		3,243,938
排除方式		分流式
計画区域の面積(ha)		219
行政区域内計画人口(人)		
計画区域内人口(人)		2,940
計画一人一日平均汚水量(1/人、日)		360
計画一人一日最大汚水量(1/人、日)		450
計画一人一日時間最大汚水量(1/人、日)		645
一日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)		1,430
処理能力(m <sup>3</sup> /日)		-
計画流入水質(mg/l)		BOD-215, SS-175
計画放流水質(mg/l)		-
処理方式		-
汚泥の処理		-
計画汚泥量(混合汚泥)(DST/日)		-
その他		計画区域面積変更 汚水2.19ha・雨水33ha



# 2 施 設

## 2-1 処理施設

### 1) 深谷市浄化センター

施設の建設は、昭和 54 年度に日本下水道事業団に設計、施工を委託して昭和 55 年から建設工事に着工しました。

全体計画日量 87,330 m<sup>3</sup>/日の一部 10,900 m<sup>3</sup>/日の汚水を処理する水処理施設が昭和 60 年 3 月に完成し、同年 4 月 1 日に供用開始しました。また、汚泥を処理するための汚泥処理施設が同年 10 月に完成しました。

平成元年度に主ポンプ及び送風機の増設、3 年度に汚泥処理施設(脱水機)の増設、さらに平成 4 年度には水処理設備一池分の機器の増設を行い、16,350 m<sup>3</sup>/日の水処理能力となり、随時使用を開始しました。

平成 9 年度から平成 10 年度に水処理設備一池分の機器・電気設備及び送風機の増設を実施し、21,800 m<sup>3</sup>/日の水処理能力となりました。

平成 15 年度から平成 18 年度には、主ポンプ、沈砂池設備、水処理設備及び汚泥処理設備の増設を実施し、28,300 m<sup>3</sup>/日の水処理能力となりました。

平成 22 年度から平成 23 年度には、水処理施設の増設を実施し、34,800 m<sup>3</sup>/日の水処理能力となりました。

平成 25 年 3 月には、設計指針の変更に伴う水処理計画の見直し及び事業計画変更を行い、30,880 m<sup>3</sup>/日の処理能力となりました。

イ. 所在地	深谷市上敷免字中島 2 番地		
ロ. 敷地面積	10.07ha		
ハ. 整備面積	全体計画	2,058.7ha	
ニ. 計画処理人口	全体計画	84,400 人	
ホ. 処理能力	全体計画	50,200 m <sup>3</sup> /日	
	現況	30,880 m <sup>3</sup> /日	
ヘ. 処理方式	水処理	標準活性汚泥法	
	汚泥処理	消化脱水法(現況 濃縮脱水法)	
ト. 放流先	一級河川	小山川(利根川水系)	
	環境基準類指定	B・ロ	
チ. 計画水質	BOD (mg/l)	210 (流入)	15 (放流)
	SS (mg/l)	160 (流入)	15 (放流)

施設名	数量	規模・構造
管理本館	1棟	R C造、地下1階・地上2階、建築面積1604.15㎡、延面積2725.00㎡
沈砂池・ポンプ棟	1棟	R C造、地下3階・地上2階、建築面積1311.22㎡、延面積4947.52㎡
塩素混和タンク棟	1棟	R C造、地下1階・地上1階、建築面積320.62㎡、延面積320.62㎡
汚泥処理棟	1棟	R C造、地下1階・地上3階、建築面積1263.54㎡、延面積2953.94㎡
流入渠	一式	1,800mm 0.08% 管底TP21.6m
沈砂池	2池	池巾1.8m×池長11.0m×有効水深0.88m 17n <sup>3</sup>
最初沈殿池(1系)	4池	池巾5.6m×池長29.5m×有効水深3.0m 496n <sup>3</sup>
最初沈殿池(2系)	4池	池巾4.0m×池長17.0m×有効水深3.0m 204n <sup>3</sup>
反応タンク(1系)	4池	池巾5.6m×池長62.6m×有効水深5.5m 1,928n <sup>3</sup>
反応タンク(2系)	2池	池巾8.5m×池長51.0m×有効水深5.5m 2,384n <sup>3</sup>
最終沈殿池(1系)	4池	池巾5.6m×池長41.5m×有効水深3.0m 697n <sup>3</sup>
最終沈殿池(2系)	4池	池巾4.0m×池長41.5m×有効水深3.5m 581n <sup>3</sup>
塩素接触タンク	1池	池巾2.15m×池長106.0m×有効水深2.0m 456n <sup>3</sup>
汚泥濃縮タンク	2槽	内径10.0m×有効水深3.0m、236n <sup>3</sup> 1槽 内径10.0m×有効水深4.0m、314n <sup>3</sup> 1槽
第一消化タンク	1槽	内径20.5m×有効水深10.0m 3,300n <sup>3</sup>
第二消化タンク	1槽	内径20.5m×有効水深10.0m 3,300n <sup>3</sup>
汚泥貯留タンク	2槽	池巾5.6m×池長5.6m×有効水深3.5m 82n <sup>3</sup>
放流渠	一式	1,600mm×79mm、吐口



# 深谷市浄化センター 施設写真

○管理棟 本館



○沈砂池ポンプ棟



○汚泥処理棟



○水処理施設 上面



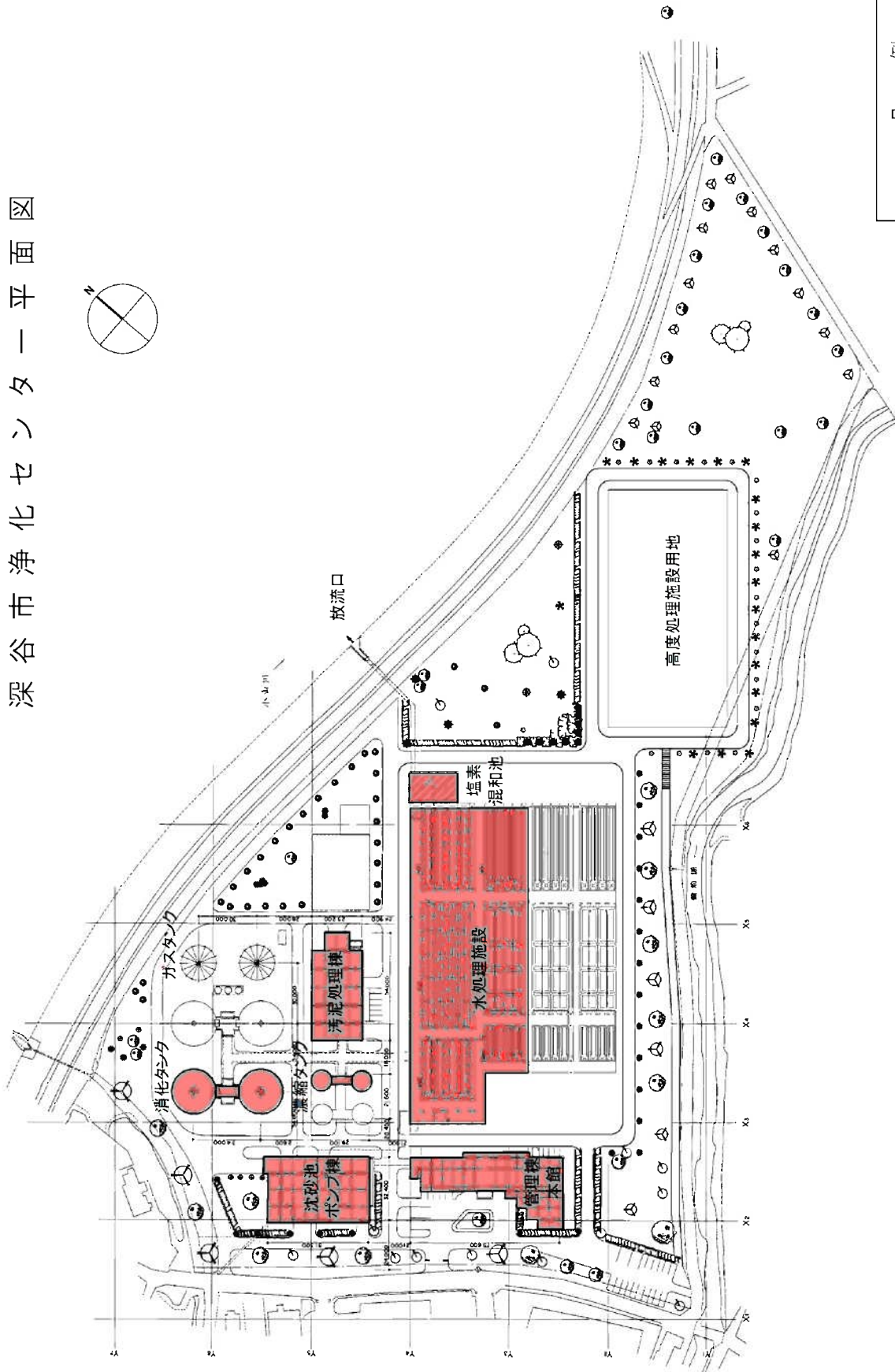
○塩素混和池



○水処理施設 側面



深谷市浄化センター平面図



凡 例	
	計画施設
	稼働施設

## 2) 深谷市岡部浄化センター

施設の建設は、平成4年度に日本下水道事業団に設計、施工を委託して、平成5年度から建設工事に着工しました。水処理施設が平成9年3月に完成し、同年4月2日に供用開始しました。また、汚泥を処理するための汚泥処理施設が、平成10年3月に完成しました。

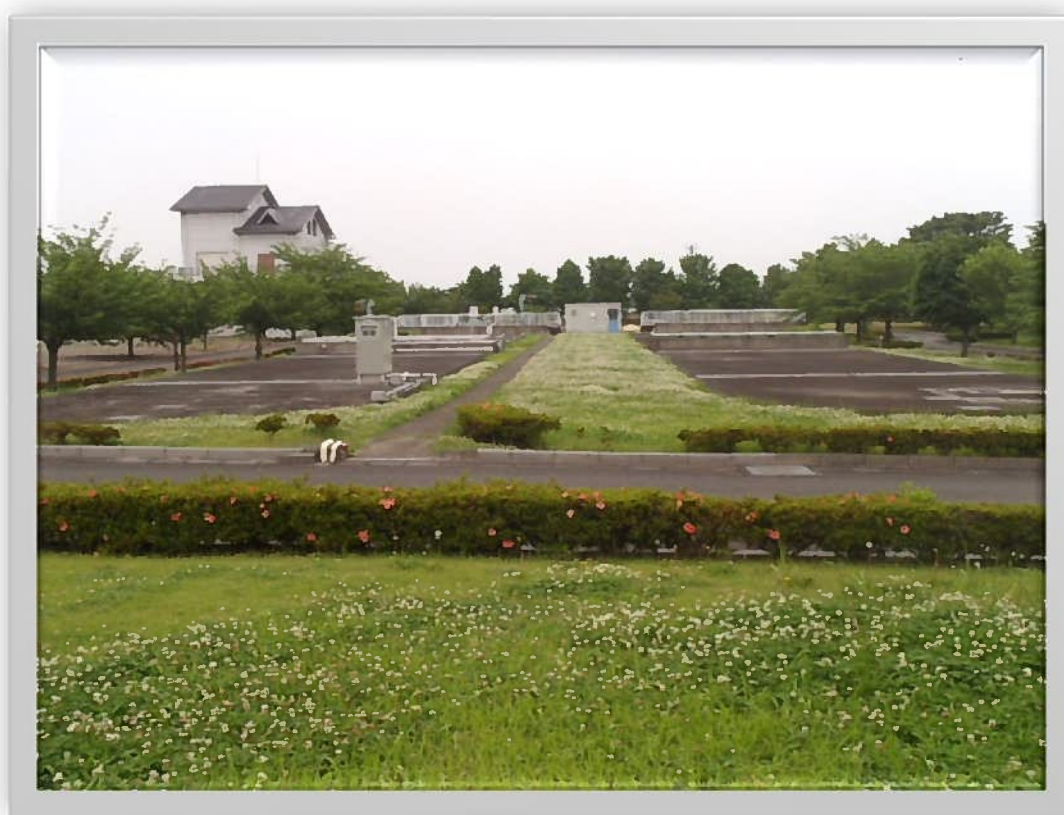
深谷市岡部浄化センターは、平成5年度から用地買収を行い、深谷市岡に34,070㎡の面積を有し、処理方法はオキシデーショಂಡィッチ法を採用しております。

現在の水処理能力は、全体計画8,620㎥/日のうち1,510㎥/日となっています。

イ. 所在地	深谷市岡字堤際1番地1
ロ. 敷地面積	3.41ha
ハ. 整備面積	全体計画 460ha
ニ. 計画処理人口	全体計画 14,500人
ホ. 処理能力	全体計画 8,620㎥/日 現況 1,510㎥/日(設備) 3,020㎥/日(土木)
ヘ. 処理方式	水処理 オキシデーショಂಡィッチ法 汚泥処理 濃縮脱水法
ト. 放流先	一級河川 福川(利根川水系) 環境基準類指定 B・ロ
チ. 計画水質	BOD(mg/l) 190(流入) 15(放流) SS(mg/l) 150(流入) 12(放流)



施設名	数量	規模・構造
管理棟	1棟	R C造、地上2階、延面積831.95㎡
分水槽上屋	1棟	R C造、地上1階、建築面積29.87㎡
バクテリアレーションディッチ	2池	R C造、W4.5×L134.1×H2.5（1池稼働）
最終沈殿池	2池	R C造、L14.0×H3.5（1池稼働）
汚泥処理棟	1棟	R C造、地上3階、延面積727.24㎡



## 岡部浄化センター 施設写真

○管理棟 本館



○分水室



○汚泥処理棟



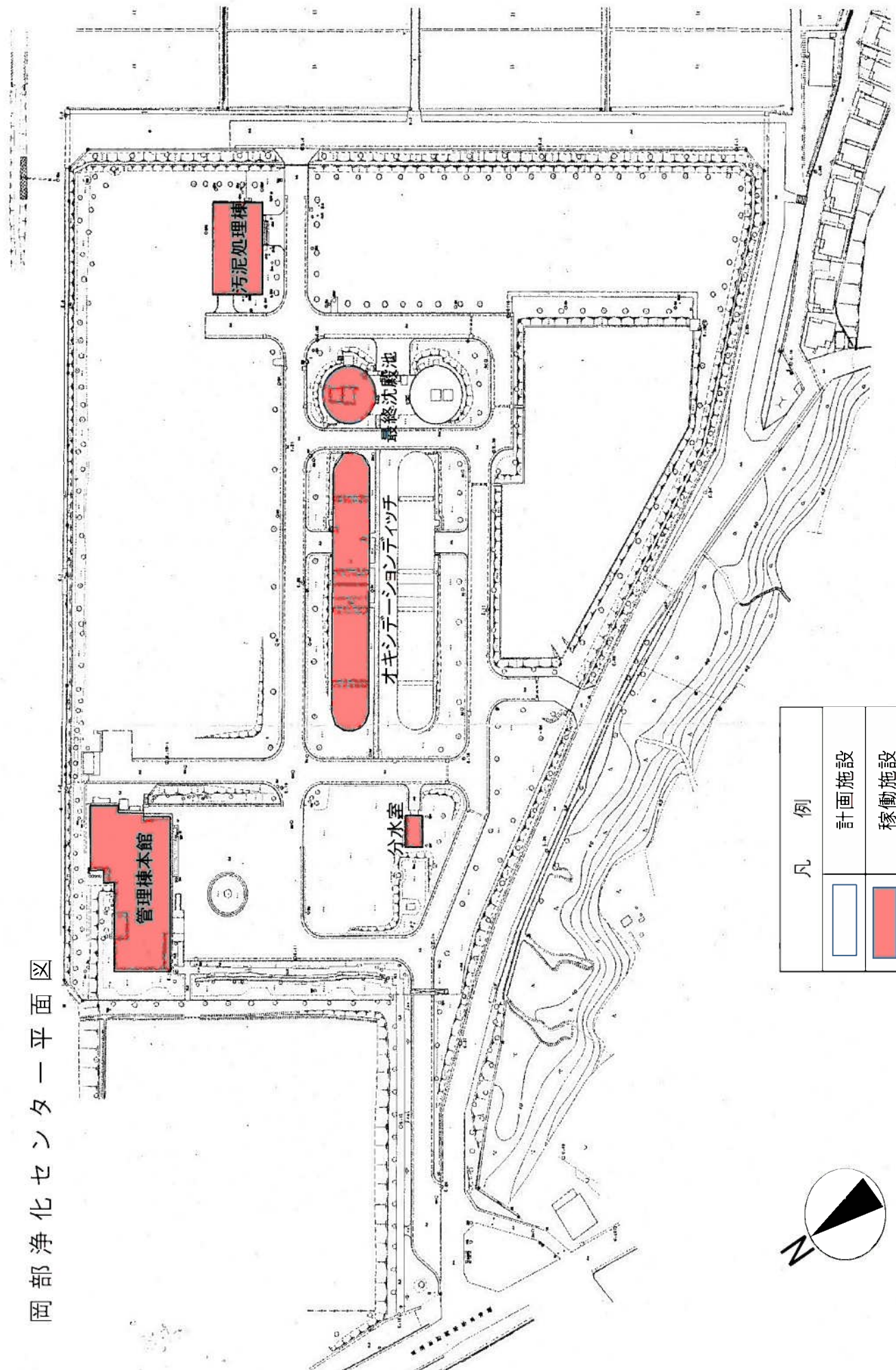
○オキシレーションディッチ




○最終沈殿池



岡部浄化センター平面図



凡 例	
	計画施設
	稼働施設

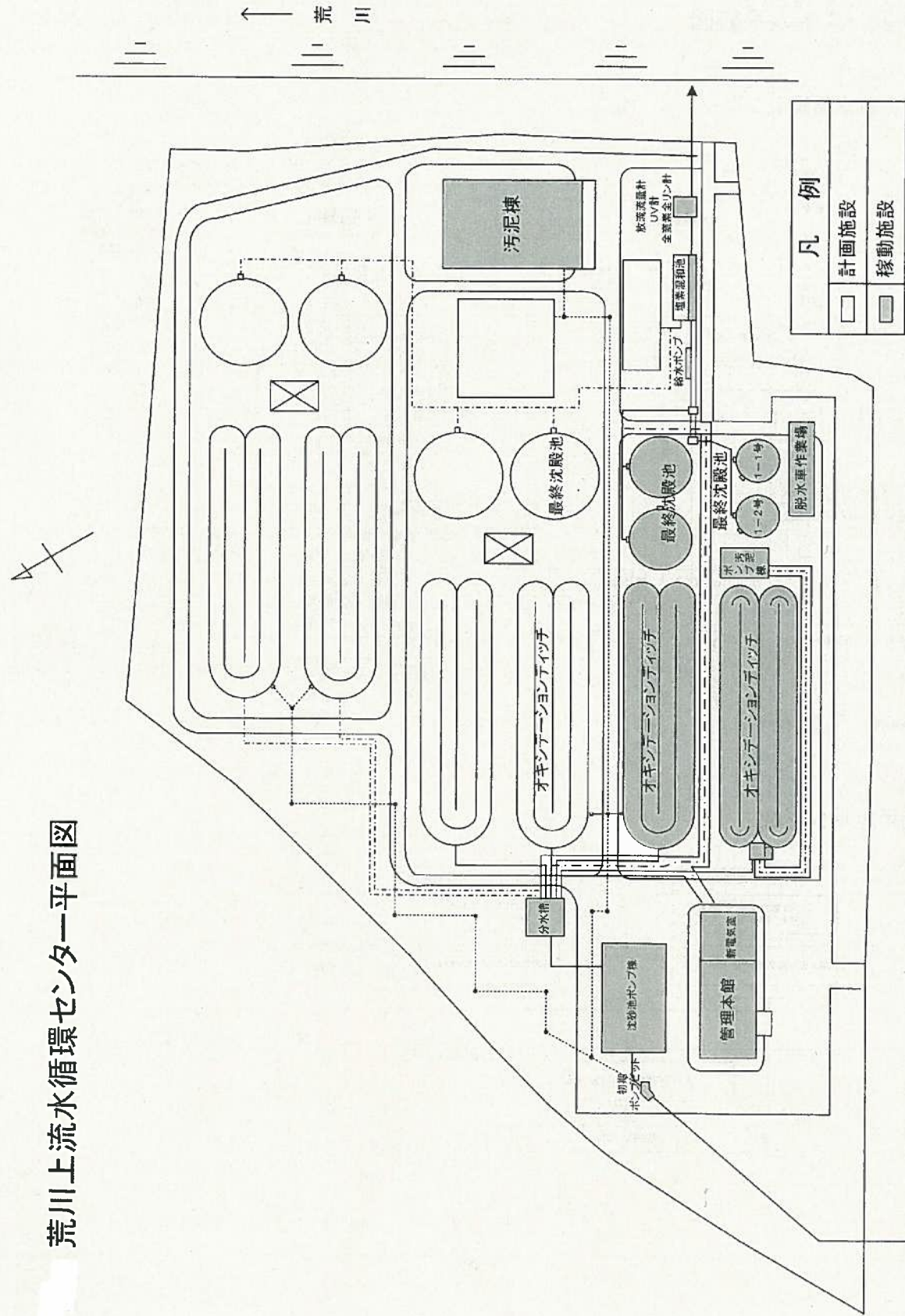
### 3) 埼玉県 荒川上流水循環センター 【参考】

昭和 56 年度に川本町（現深谷市）、花園町（現深谷市）、寄居町の 3 町で構成される荒川上流第二種流域下水道連絡協議会（現荒川上流流域下水道促進協議会）が発足し、昭和 60 年度には荒川上流流域下水道の計画が決定され、事業に着手しました。

平成 3 年度には処理場の四分の一系列が完成し、川本町（現深谷市）、花園町（現深谷市）、寄居町の流域下水道への接続通水が承認され、平成 4 年 4 月から 3 町同時に一部供用開始し、現在に至っています。

イ. 所在地	深谷市菅沼 9 8 4		
ロ. 敷地面積	4.93ha		
ハ. 整備面積	全体計画	1,786.2ha	（深谷分 936.0ha）
ニ. 計画処理人口	全体計画	25,600 人	（深谷分 10,300 人）
ホ. 処理能力	全体計画	15,900 m <sup>3</sup> /日	
	現況	6,200 m <sup>3</sup> /日	
ヘ. 処理方式	水処理	オキシデーションディッチ法	
	汚泥処理	濃縮脱水法	
ト. 放流先	一級河川	荒川	
	環境基準類指定	A・イ	
チ. 計画水質	BOD (mg/l)	250 (流入)	15 (放流)
	SS (mg/l)	180 (流入)	16 (放流)

荒川上流水循環センター平面図



## 2-2-① 管路(汚水)

(単位:m)

年度 管径	平成25年度末							総延長
	ヒューム管 (推進管を含む)	塩化ビニル管 VP	塩化ビニル管 VU	塩化ビニル管 リブ管	耐衝撃性硬質 塩化ビニル管	ダクタイル鑄鉄管 DIP	材質 不明管	
75mm		333.72	45.07		216.20	60.34		655.33
100mm	9.20	109.15	41.84		14.20			174.39
150mm	99.62	174.20	17,896.27	12.50	882.70	341.35		19,406.64
200mm	1,445.87		174,565.41	554.35			52.66	176,618.29
250mm	189,562.44		16,847.46	830.31				207,240.21
300mm	5,347.89		1,408.50	382.94				7,139.33
350mm	2,120.98		659.26					2,780.24
400mm	1,607.26		585.89					2,193.15
450mm	3,584.83		134.35					3,719.18
500mm	2,142.77		104.58	76.25				2,323.60
600mm	4,213.94		405.62					4,619.56
700mm	1,590.74							1,590.74
800mm	4,680.02							4,680.02
900mm	442.37							442.37
1000mm	2,499.76							2,499.76
1100mm	1,136.29							1,136.29
1200mm	407.80							407.80
1300mm								0.00
1350mm	741.88							741.88
1500mm	485.70							485.70
1800mm	2,018.50							2,018.50
合計	224,137.86	617.07	212,694.25	1,856.35	1,113.10	401.69	52.66	440,872.98

※下水道台帳システム(H24年度末)から抽出

過去5箇年における管路布設延長実績(直轄工事分)

(単位:m)

種別 管径	ヒューム管 (推進管を含む)	塩化ビニル管 VP	塩化ビニル管 VU	塩化ビニル管 リブ管	耐衝撃性硬質 塩化ビニル管	ステンレス管 SUS	総延長
平成21年度	100.90		9,313.30		194.20		9,608.40
平成22年度			2,966.10				2,966.10
平成23年度	113.00		3,251.20	51.00	439.70		3,854.90
平成24年度			1,383.60		453.40		1,837.00
平成25年度			3,080.60		104.20	14.20	3,199.00
合計	213.90	0.00	19,994.80	51.00	1,191.50	0.00	21,451.20

## 2-2-② 管路(雨水)

(単位:m)

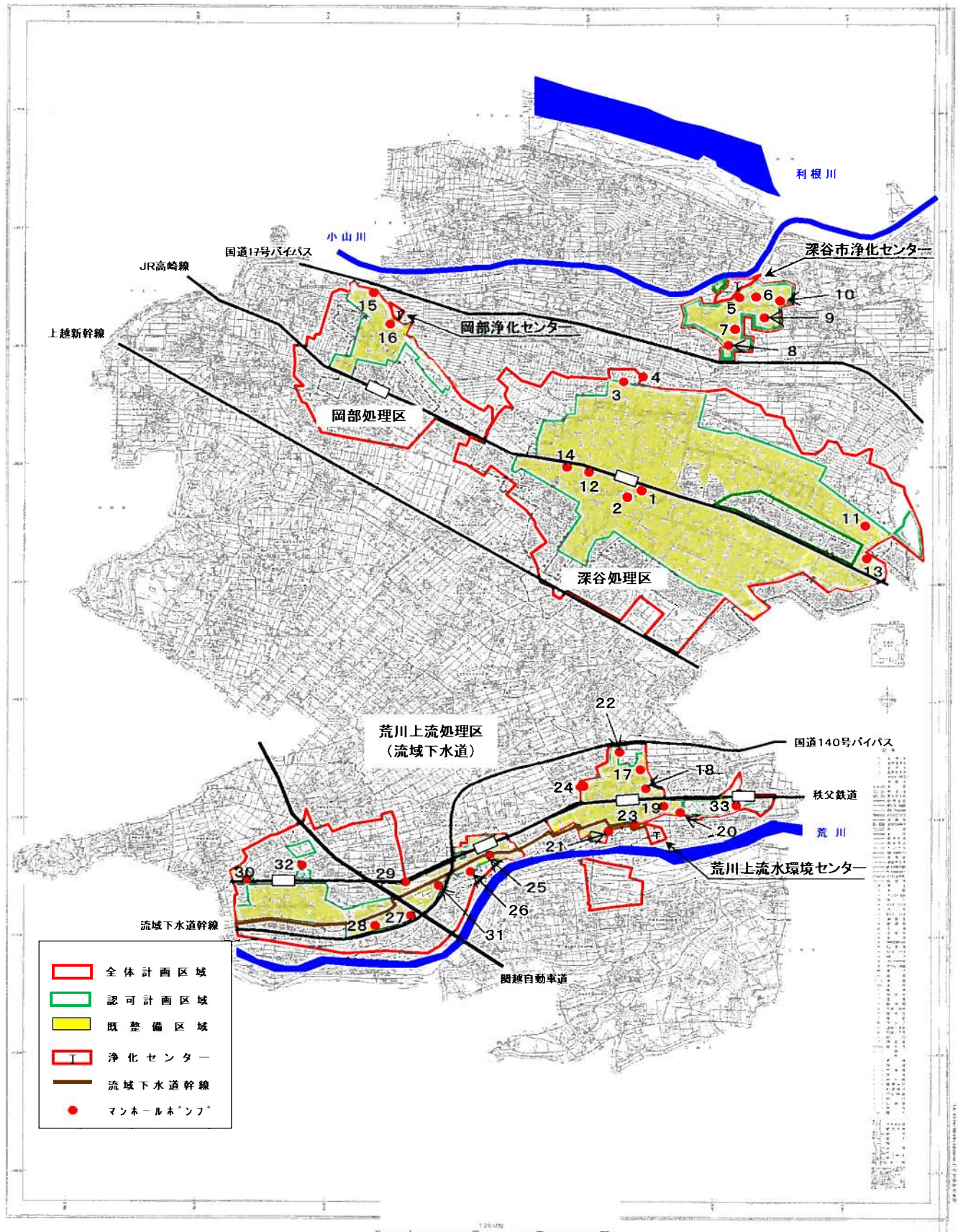
年度 種別 管径	平成25年度末					
	ヒューム管 (推進管を含む)	カルバート管 BOX・U形	L型ブロック	強化プラス ティック管	材質 不明管	総延長
不明	13.00					13.00
250mm	786.71					786.71
300mm	3,283.23					3,283.23
350mm	1,752.71	69.70				1,822.41
400mm	3,506.58					3,506.58
450mm	4,384.31					4,384.31
500mm	6,112.34					6,112.34
600mm	8,442.72	103.00				8,545.72
650mm	16.60					16.60
700mm	7,930.72	137.90				8,068.62
800mm	5,996.35	312.91		6.86		6,316.12
900mm	5,511.52	10.45				5,521.97
1000mm	5,415.43	628.57			135.30	6,179.30
1100mm	3,819.34	425.27				4,244.61
1200mm	2,815.11	563.30				3,378.41
1300mm	354.06	367.79				721.85
1350mm	2,919.89					2,919.89
1400mm	337.04	302.00				639.04
1500mm	1,967.13	481.63	4.75		12.30	2,465.81
1600mm	98.30	617.38				715.68
1650mm	2,002.70					2,002.70
1800mm	1,566.79	143.45	31.45			1,741.69
1900mm	46.48	461.17	390.50			898.15
2000mm	828.45	1,917.80			29.00	2,775.25
2100mm		319.83	110.40			430.23
2200mm	271.84	428.57				700.41
2300mm		1,215.82				1,215.82
2400mm	619.02	1,227.05			141.30	1,987.37
2500mm		1,225.82				1,225.82
2600mm	290.85	148.50				439.35
2700mm		284.96				284.96
2800mm	429.59					429.59
3000mm		1,239.27				1,239.27
3100mm		404.25				404.25
3200mm		592.60				592.60
3400mm		1,344.24				1,344.24
3500mm		7.80				7.80
3600mm		796.39				796.39
合計	71,518.81	15,777.42	537.10	6.86	317.90	88,158.09

※下水道台帳システム(H24年度末)から抽出

過去5箇年における管路布設延長実績(直轄工事分)

種別 管径	ヒューム管 (推進管を含む)	カルバート管 BOX・U形	L型ブロック	強化プラス ティック管	総延長
平成21年度	353.20	223.00			576.20
平成22年度	329.90	125.40			455.30
平成23年度	259.10	251.60			510.70
平成24年度	204.30	121.40			325.70
平成25年度	103.90	120.00			223.90
合計	1,250.40	841.40	0.00	0.00	2,091.80

## 2-3 マンホールポンプ配置図





## 2-3 マンホールポンプ一覧

番号	名称	設置場所	設置年度	備考
1	観月橋	西島5丁目1-27	昭和61年(平成3年更新)	
2	西島5丁目	西島5丁目10-46地先	昭和61年	
3	康田橋	田谷45-4	平成10年	
4	大堀川	田谷10番地	平成16年	
5	No.1新井地区	上敷免2番地先	平成2年	
6	No.2新井地区	新井398-1地先	平成元年	
7	No.3新井地区	新井280	平成3年	
8	No.4新井地区	明戸607番地	平成4年	
9	No.5新井地区	新井423地先	平成6年	
10	No.6新井地区	新井1057-3	平成7年	
11	東方町5丁目	東方町5丁目5-1地先	平成18年	
12	元宮橋	元宮橋南側	平成20年	
13	東方下原	幡羅町1丁目5-1地先	平成20年	
14	萱場	萱場442-1地先	平成21年	
15	岡部1	中宿歴史公園内	平成16年	
16	岡部2	岡95-3番地地先	平成20年	
17	長在家1	長在家152地先	平成13年	
18	長在家2	長在家545地先	平成17年	
19	菅沼	菅沼206地先	平成14年	
20	菅沼2	菅沼513地先	平成21年	
21	田中1	田中258地先	平成16年	
22	田中2	田中2585-1地先	平成19年	
23	田中3	菅沼937-2	平成21年	
24	上原	上原421	平成21年	
25	花園第1	黒田309-3地先	平成8年	
26	花園第2	黒田918地先	平成15年	
27	花園第3	黒田582付近	平成17年	
28	花園第4	荒川866付近	平成18年	
29	花園第5	荒川1389	平成19年	
30	花園第6	小前田61-1	平成20年	
31	花園第7	黒田803-1地先	平成20年	
32	花園第8	小前田1898地先	平成24年	
33	川本明戸	川本明戸193-4地先	平成25年	

## ○マンホールポンプ現況写真

・萱場マンホールポンプ



・元宮橋マンホールポンプ



・花園第6マンホールポンプ(制御盤・マンホールポンプ)



## ○マンホールポンプ現況写真

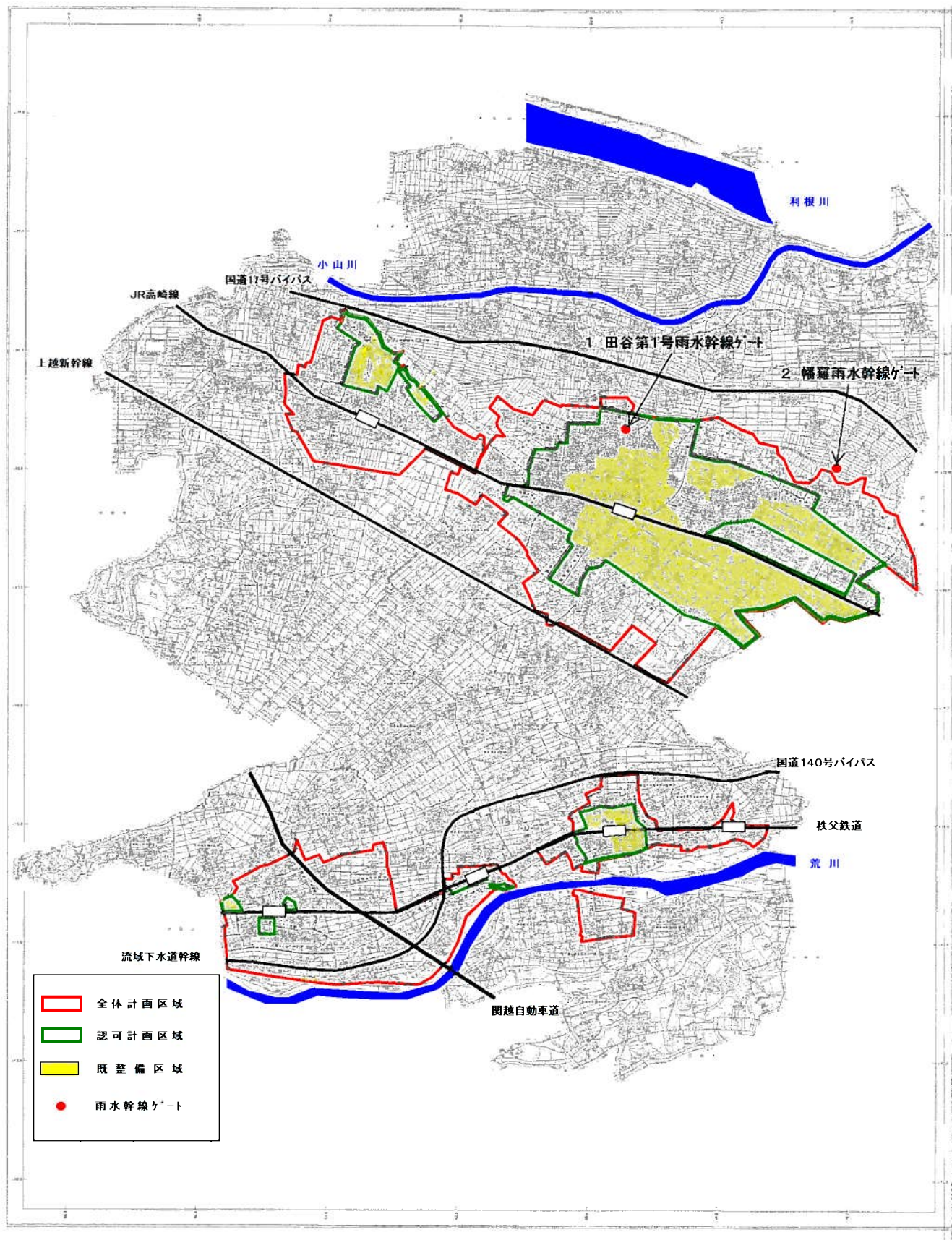
・東方下原マンホールポンプ(制御盤・マンホールポンプ)



・田中1マンホールポンプ(制御盤・マンホールポンプ)



## 2-4 雨水幹線ゲート配置図



## 2-4 雨水幹線ゲート一覧

番号	名称	設置場所	備考
1	田谷第1号雨水幹線ゲート	田谷216-3付近	
2	幡羅雨水幹線ゲート	城下公園付近	

### ○雨水幹線ゲート 現況写真

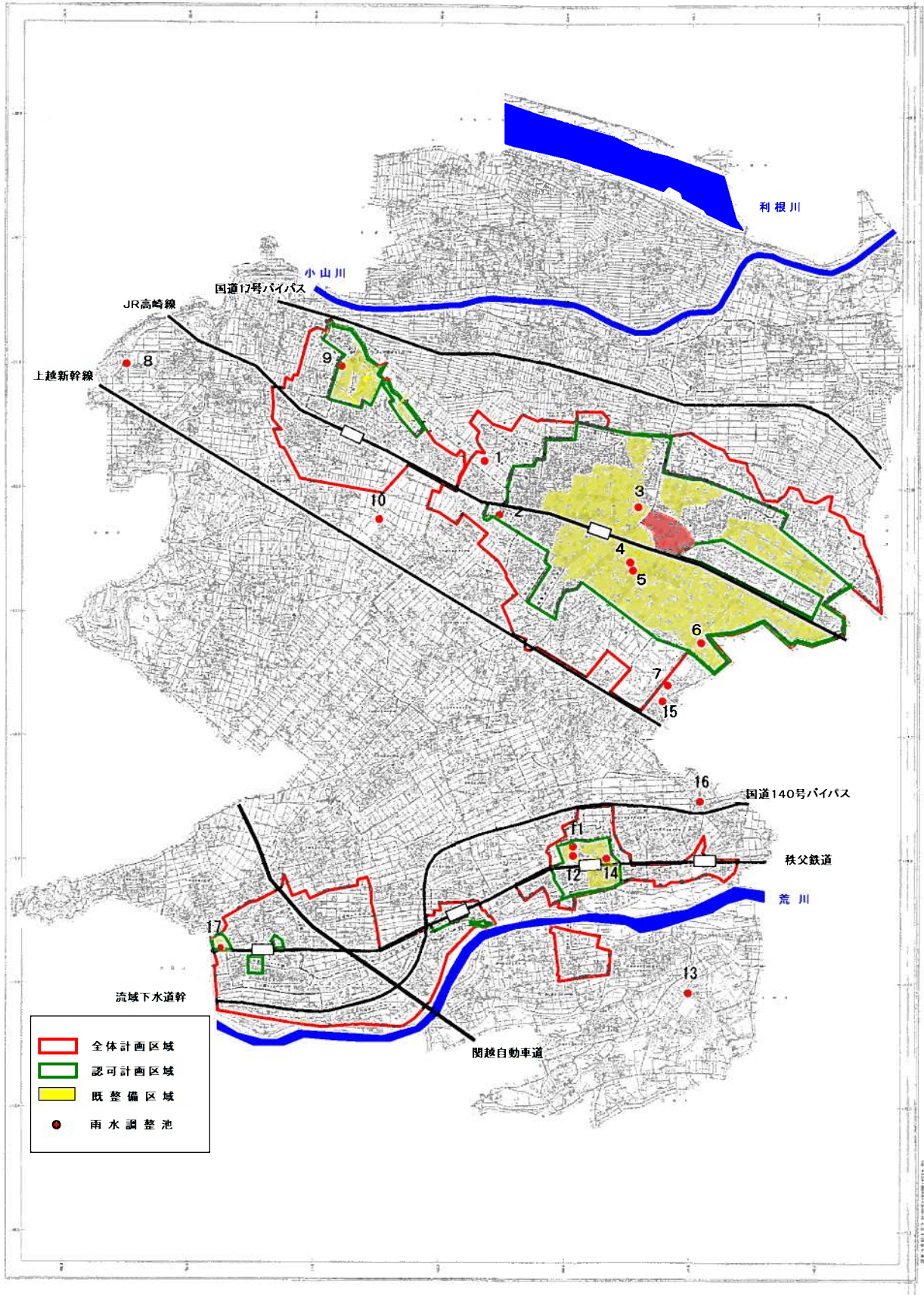
#### ・田谷第1号雨水幹線ゲート



#### ・幡羅雨水幹線ゲート



## 2-5 調整池配置図



## 2-5 調整池一覽

番号	名称	所在地	面積	所有者	管理者
1	宿根	深谷市宿根 84-41	182.64㎡	深谷市	深谷市
2	萱場	深谷市萱場 381-22	228.00㎡	深谷市	深谷市
3	稲荷町	深谷市稲荷町 82-5	403.40㎡	深谷市	深谷市
4	秋元町北	深谷市秋元町 145-44	172.35㎡	深谷市	深谷市
5	秋元町南	深谷市秋元町 143-9	194.34㎡	深谷市	深谷市
6	上柴町	深谷市上柴町東7丁目 5-94	168.10㎡	深谷市	深谷市
7	上野台工業団地	深谷市上野台 1400-4	3,778.00㎡	深谷市	深谷市
8	岡部大寄	深谷市榛沢 298-1 外29筆	8,577.18㎡	深谷市	深谷市
9	岡中央	深谷市岡(岡中央地区)	1,000.00㎡	深谷市	深谷市
10	岡部南岡	深谷市岡部 2178-24	783.46㎡	深谷市	深谷市
11	川本ファミリータウン北	深谷市上原 433-3	389.00㎡	深谷市	深谷市
12	川本ファミリータウン南	深谷市田中 2252-32	352.00㎡	深谷市	深谷市
13	白草台	深谷市白草台 1565-1	19,394.00㎡ の内8,800㎡	深谷市	深谷市
14	武川中央	深谷市武川 339	3,098.42㎡	深谷市	深谷市
15	折之口	深谷市折之口 1911-3 外1筆	9,411.00㎡	深谷市	熊谷市
16	長在家	深谷市長在家 2870-1	2,817.00㎡	深谷市	熊谷市
17	緑台	深谷市緑台21-4	1,655.49㎡	深谷市	深谷市

### ○調整池 現況写真

4 秋元町北



6 上柴町



○調整池 現況写真

8 岡部大寄



9 岡中央



12 川本ファミリータウン南



13 白草台



14 武川中央



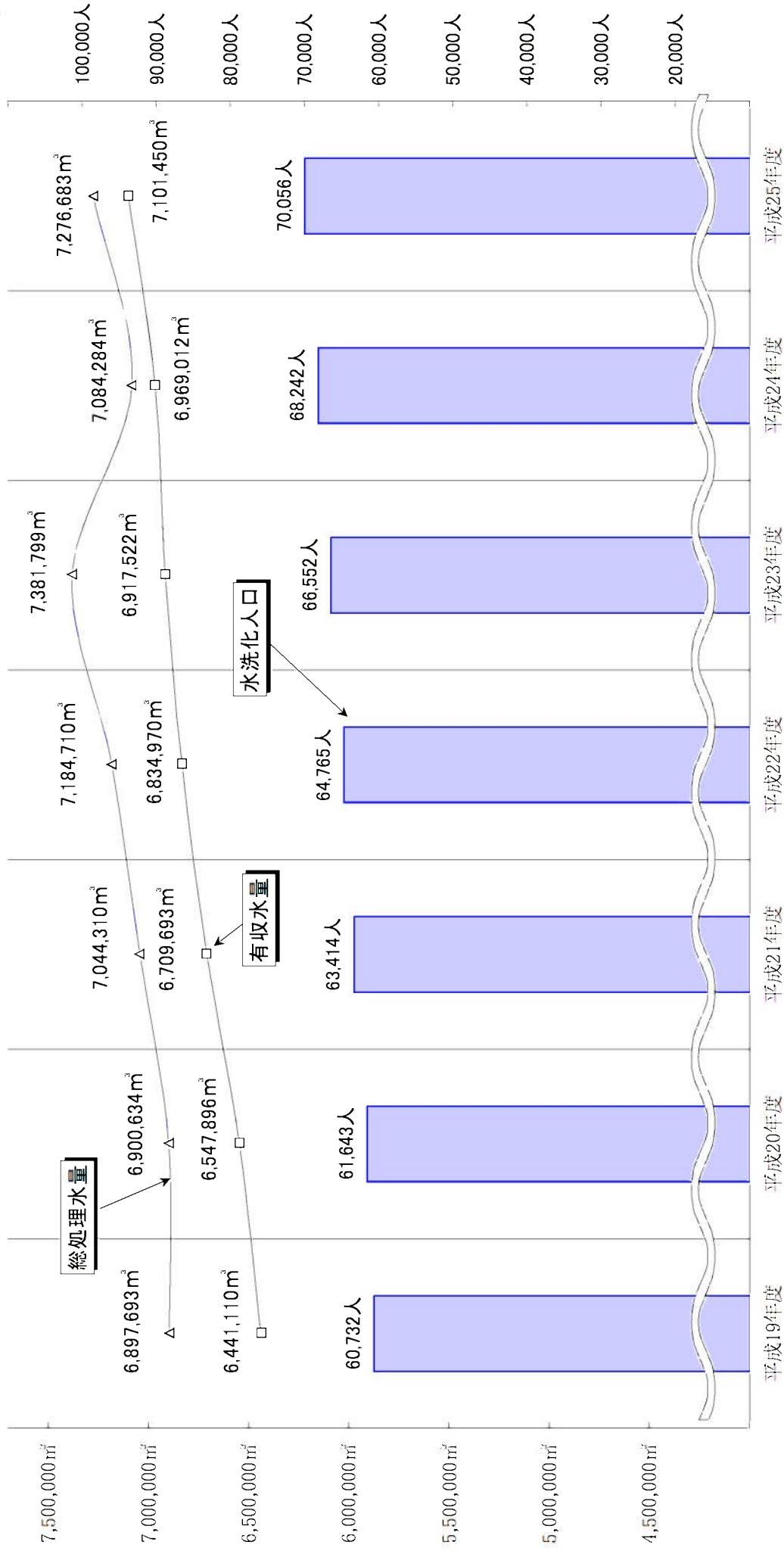
15 折之口





# 3 業 務

### 3-2 年間総処理水量・有収水量及び水洗化人口の推移



◎平成20年度までは、企業会計【深谷市】と特別会計【岡部町・川本町・花園町】との合算値。

### 3-3 下水道普及率と水洗化率

#### 深谷市全体

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	147,902	73,282	49.5%	60,732	82.9%
H20	147,700	74,822	50.7%	61,643	82.4%
H21	147,749	76,827	52.0%	63,414	82.5%
H22	147,573	77,603	52.6%	64,765	83.5%
H23	147,140	77,943	53.0%	66,552	85.4%
H24	146,189	78,494	53.7%	68,242	86.9%
H25	145,918	79,792	54.7%	70,056	87.8%

#### 深谷処理区

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	103,689	62,283	60.1%	52,193	83.8%
H20	103,316	63,501	61.5%	52,960	83.4%
H21	103,020	65,001	63.1%	54,341	83.6%
H22	102,752	65,634	63.9%	55,441	84.5%
H23	102,391	65,732	64.2%	56,950	86.6%
H24	101,659	65,998	64.9%	58,413	88.5%
H25	101,555	66,761	65.7%	59,876	89.7%

#### 岡部処理区

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	18,860	3,167	16.8%	2,544	80.3%
H20	18,913	3,379	17.9%	2,602	77.0%
H21	18,985	3,600	19.0%	2,776	77.1%
H22	18,995	3,680	19.4%	2,867	77.9%
H23	19,024	3,738	19.6%	2,898	77.5%
H24	18,871	3,868	20.5%	2,970	76.8%
H25	18,813	3,950	21.0%	3,102	78.5%

#### 荒川上流処理区(川本処理分区)

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	12,336	3,466	28.1%	2,985	86.1%
H20	12,541	3,525	28.1%	2,989	84.8%
H21	12,717	3,668	28.8%	3,011	82.1%
H22	12,707	3,695	29.1%	3,133	84.8%
H23	11,912	3,818	32.1%	3,218	84.3%
H24	12,524	3,865	30.9%	3,252	84.1%
H25	12,412	4,078	32.9%	3,358	82.3%

#### 荒川上流処理区(花園処理分区)

年度	住民基本台帳人口(A)	供用開始人口(B)	普及率(B/A)	水洗化人口(C)	接続率(C/B)
H19	13,017	4,366	33.5%	3,010	68.9%
H20	12,930	4,417	34.2%	3,092	70.0%
H21	13,027	4,558	35.0%	3,286	72.1%
H22	13,119	4,594	35.0%	3,324	72.4%
H23	13,813	4,655	33.7%	3,486	74.9%
H24	13,135	4,763	36.3%	3,607	75.7%
H25	13,138	5,003	38.1%	3,720	74.4%

### 3-4 区域別整備状況

#### 深谷処理区

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
整備面積	20.8ha	24.0ha	9.4ha	4.1ha	4.0ha	0.8ha	
累計整備面積	1,152.4ha	1,176.4ha	1,185.8ha	1,189.9ha	1,193.9ha	1,194.7ha	
事業認可面積	1,248.3ha	1,248.3ha	1,248.3ha	1,248.3ha	1,331.5ha	1,331.5ha	
整備区域全体面積	2,058.7ha	2,058.7ha	2,058.7ha	2,058.7ha	2,058.7ha	2,058.7ha	
整備率	対事業認可面積	92.3%	94.2%	95.0%	95.3%	89.7%	89.7%
	対整備区域全体面積	56.0%	57.1%	57.6%	57.8%	58.0%	58.0%

#### 岡部処理区

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
整備面積	3.9ha	1.2ha	1.1ha	1.8ha	2.4ha	0.0ha	
累計整備面積	70.5ha	71.7ha	72.8ha	74.6ha	77.0ha	77.0ha	
事業認可面積	87.0ha	87.0ha	87.0ha	87.0ha	87.0ha	87.0ha	
整備区域全体面積	460.0ha	460.0ha	460.0ha	460.0ha	460.0ha	460.0ha	
整備率	対事業認可面積	81.0%	82.4%	83.7%	85.7%	88.5%	88.5%
	対整備区域全体面積	15.3%	15.6%	15.8%	16.2%	16.7%	16.7%

#### 荒川上流処理区(川本処理分区)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
整備面積	0.3ha	4.0ha	0.0ha	0.0ha	0.0ha	11.7ha	
累計整備面積	94.8ha	98.8ha	98.8ha	98.8ha	98.8ha	110.5ha	
事業認可面積	105.1ha	128.7ha	128.7ha	128.7ha	128.7ha	128.7ha	
整備区域全体面積	268.0ha	290.0ha	290.0ha	290.0ha	290.0ha	290.0ha	
整備率	対事業認可面積	90.2%	76.8%	76.8%	76.8%	76.8%	85.9%
	対整備区域全体面積	35.4%	34.1%	34.1%	34.1%	34.1%	38.1%

#### 荒川上流処理区(花園処理分区)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
整備面積	5.0ha	14.4ha	3.4ha	2.4ha	2.3ha	10.3ha	
累計整備面積	160.4ha	174.8ha	178.2ha	180.6ha	182.9ha	193.2ha	
事業認可面積	202.4ha	219.1ha	219.1ha	219.1ha	219.1ha	219.1ha	
整備区域全体面積	611.0ha	646.0ha	646.0ha	646.0ha	646.0ha	646.0ha	
整備率	対事業認可面積	79.2%	79.8%	81.3%	82.4%	83.5%	88.2%
	対整備区域全体面積	26.3%	27.1%	27.6%	28.0%	28.3%	29.9%

### 3-5 使用料の体系

平成18年1月1日から

【現行】

【改定前】

合併前の深谷市の区域

基本使用料		H23.4.1～
～	20 m <sup>3</sup>	1,680 円
超過使用料		
21 m <sup>3</sup>	～ 40 m <sup>3</sup>	31.5 円
41 m <sup>3</sup>	～ 60 m <sup>3</sup>	115.5 円
61 m <sup>3</sup>	～ 100 m <sup>3</sup>	126.0 円
101 m <sup>3</sup>	～ 200 m <sup>3</sup>	136.5 円
201 m <sup>3</sup>	～ 500 m <sup>3</sup>	147.0 円
501 m <sup>3</sup>	～ 1,000 m <sup>3</sup>	157.5 円
1,001 m <sup>3</sup>	～	168.0 円

基本使用料		～H23.4.1
～	40 m <sup>3</sup>	1,890 円
超過使用料		
41 m <sup>3</sup>	～ 60 m <sup>3</sup>	115.5 円
61 m <sup>3</sup>	～ 100 m <sup>3</sup>	126.0 円
101 m <sup>3</sup>	～ 200 m <sup>3</sup>	136.5 円
201 m <sup>3</sup>	～ 500 m <sup>3</sup>	147.0 円
501 m <sup>3</sup>	～ 1,000 m <sup>3</sup>	157.5 円
1,001 m <sup>3</sup>	～	168.0 円

H23.4.1から深谷区域のみ改定した

合併前の岡部町の区域

基本使用料		
～	20 m <sup>3</sup>	2,100 円
超過使用料		
21 m <sup>3</sup>	～ 40 m <sup>3</sup>	105.0 円
41 m <sup>3</sup>	～ 100 m <sup>3</sup>	115.0 円
101 m <sup>3</sup>	～ 200 m <sup>3</sup>	126.0 円
201 m <sup>3</sup>	～ 400 m <sup>3</sup>	147.0 円
401 m <sup>3</sup>	～ 1,000 m <sup>3</sup>	168.0 円
1,001 m <sup>3</sup>	～	199.0 円

合併前の川本町及び花園町の区域

基本使用料		
～	20 m <sup>3</sup>	2,100 円
超過使用料		
21 m <sup>3</sup>	～ 40 m <sup>3</sup>	115.50 円
41 m <sup>3</sup>	～ 60 m <sup>3</sup>	126.00 円
61 m <sup>3</sup>	～ 100 m <sup>3</sup>	141.75 円
101 m <sup>3</sup>	～ 200 m <sup>3</sup>	157.50 円
201 m <sup>3</sup>	～ 400 m <sup>3</sup>	173.25 円
401 m <sup>3</sup>	～ 1,000 m <sup>3</sup>	189.00 円
1,001 m <sup>3</sup>	～	204.75 円

全ての区域

公衆浴場汚水

1 m <sup>3</sup> につき	31.50 円
----------------------	---------

### 3-6 受益者負担金の状況

区域	1平方メートル当たりの負担金の額
合併前の深谷市の区域	300 円
合併前の岡部町の区域	500 円
合併前の川本町の区域	600 円
合併前の花園町の区域	650 円

#### 徴収実績

年度	公告面積	調定額		収納額	収納率
		現年度分	過年度分		
平成19年度	35.93 ha	現年度分	151,530,300 円	146,199,930 円	96.48 %
		過年度分	20,165,750 円	3,316,420 円	16.45 %
平成20年度	35.53 ha	現年度分	124,037,090 円	119,009,028 円	95.95 %
		過年度分	20,524,950 円	4,235,390 円	20.64 %
平成21年度	29.74 ha	現年度分	97,096,100 円	90,702,830 円	93.42 %
		過年度分	16,903,482 円	2,532,612 円	14.98 %
平成22年度	13.68 ha	現年度分	64,633,470 円	59,720,250 円	92.40 %
		過年度分	19,210,980 円	3,049,780 円	15.88 %
平成23年度	5.52 ha	現年度分	54,827,040 円	50,741,480 円	92.55 %
		過年度分	19,320,110 円	3,061,020 円	15.84 %
平成24年度	15.53 ha	現年度分	92,704,270 円	88,910,700 円	95.91 %
		過年度分	18,094,140 円	3,204,560 円	17.71 %
平成25年度	4.59 ha	現年度分	48,090,760 円	46,400,370 円	96.49 %
		過年度分	16,761,630 円	3,080,930 円	18.38 %

### 3-7 水洗化促進改造資金あっせん状況

年度	融資あっせん	
	申込件数	申込金額
平成19年度	2 件	750,000 円
平成20年度	2 件	300,000 円
平成21年度	5 件	1,860,000 円
平成22年度	9 件	3,760,000 円
平成23年度	6 件	1,620,000 円
平成24年度	2 件	830,000 円
平成25年度	2 件	430,000 円

### 3-8 排水設備新設等の申請状況

年度	排水設備新設等確認申請件数			
	新設	増設	改築	合計
平成19年度	772件	6件	39件	817件
平成20年度	750件	1件	25件	776件
平成21年度	751件	2件	37件	790件
平成22年度	868件	5件	29件	902件
平成23年度	716件	8件	7件	731件
平成24年度	620件	11件	7件	638件
平成25年度	615件	20件	19件	654件
合計	5,092件	53件	163件	5,308件

※ 新設は、新規接続、単独浄化槽・合併浄化槽からの接続、下水道への継続接続の件数を示す。  
 増設は、宅内排水設備の増設を示す。  
 改築は、汲み取りからの接続を示す。

#### 参考

年度	接続前の排水状況					
	なし+下水道	汲み取り	単独浄化槽	合併浄化槽	その他	合計
平成19年度	443件	39件	200件	129件	6件	817件
平成20年度	401件	25件	196件	153件	1件	776件
平成21年度	398件	37件	230件	123件	2件	790件
平成22年度	464件	29件	251件	153件	5件	902件
平成23年度	443件	7件	173件	100件	8件	731件
平成24年度	464件	7件	87件	69件	11件	638件
平成25年度	468件	19件	104件	41件	22件	654件
合計	3,081件	163件	1,241件	768件	55件	5,308件

※ なし+下水道は、新規接続と下水道への継続接続を示す。  
 その他は、宅内排水設備の増設を示す。

### 3-9 普及促進活動

年度	普及促進	広報掲載	その他
19年度	315件	-	-
20年度	127件	-	-
21年度	224件	-	-
22年度	237件	2回	-
23年度	531件	2回	イベント時に啓発 ティッシュ配布
24年度	252件	2回	イベント時に啓発 ティッシュ配布
25年度	204件	2回	イベント時に啓発 ティッシュ配布

※ 普及促進は、回覧・郵送・個別訪問・苦情対応等による下水道への接続依頼を行った。

### 3-10 特定事業場の状況

種類	業種・施設の名称	年度末における届出事業場数							
		H17年度 以前	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
4	漬物製造業				1				
17	豆腐等製造業	1		1					
23の2	印刷・製版業等				1			1	
66の2	旅館業	1							
66の3	学校給食共同調理場	1							
67	洗たく業	1		1					
68	写真現像業	3							
68の2	病院	1							
70の2	自動車分解整備事業						1		
71	自動式車両洗浄施設	4		2					
71の2	科学技術研究等事業場	1	2						
74	特定事業場から排出される水の処理施設		1						
	計	13	3	4	2	0	1	1	0
	合計	24							





### 3-11 水処理・汚泥処理状況 〔 深谷市浄化センター 〕

年 月	雨量 mm	水 処 理 状 況										汚 泥 処 理 状 況										
		日 平 均					天 日 平 均					濃 縮 汚 泥		供 給 汚 泥		凝 集 剤		脱 水 汚 泥		固形物量 kg/月		
		合 計	日最大	日平均	晴天日平均	雨天日平均	晴天日最大	日数	m <sup>3</sup> /日	日数	m <sup>3</sup> /日	濃 度	m <sup>3</sup>	濃 度	m <sup>3</sup>	濃 度	%	日/月	kg/月		%	t/月
4月	133.0	500,741	22,185	16,691	16,204	13	17,329	4/18	17,284	2.4	5,629	2.2	30	960	0.76	585.91	79.6	153,043	79.6	585.91	79.6	153,043
5月	29.5	486,141	17,204	15,662	15,628	7	15,936	5/9	16,447	2.3	5,881	2.1	31	927	0.76	549.96	78.9	147,127	78.9	549.96	78.9	147,127
6月	74.0	482,748	18,540	16,092	15,818	9	16,730	6/29	17,069	2.4	5,552	2.0	25	849	0.76	478.43	78.5	135,134	78.5	478.43	78.5	135,134
7月	90.5	511,015	21,219	16,484	16,275	15	16,708	7/20	17,327	2.0	7,521	1.7	31	943	0.74	549.19	78.9	146,763	78.9	549.19	78.9	146,763
平成25年 8月	161.5	520,181	21,653	16,780	16,148	12	17,781	8/29	17,507	1.6	7,859	1.5	31	896	0.78	545.00	80.7	138,301	80.7	545.00	80.7	138,301
9月	195.5	563,422	29,636	18,781	17,884	14	19,805	9/18	20,331	1.7	7,290	1.5	29	882	0.82	526.71	80.9	100,237	80.9	526.71	80.9	100,237
10月	276.0	606,640	31,764	19,569	17,946	15	21,300	10/28	20,690	1.8	6,901	1.5	29	851	0.80	500.71	80.1	99,888	80.1	500.71	80.1	99,888
11月	7.5	514,511	19,991	17,150	17,070	2	18,271	11/1	19,991	1.8	6,121	1.7	25	793	0.77	478.47	80.0	95,746	80.0	478.47	80.0	95,746
12月	38.0	502,172	17,908	16,199	16,153	6	16,393	12/31	17,908	2.1	5,970	1.9	27	865	0.78	527.86	79.5	108,300	79.5	527.86	79.5	108,300
1月	4.5	483,780	16,594	15,606	15,604	2	15,636	1/26	16,594	3.2	1,974	2.6	27	622	0.62	337.45	78.2	72,334	78.2	337.45	78.2	72,334
平成26年 2月	53.5	490,614	21,626	17,522	17,658	6	17,023	2/21	20,039	3.0	2,006	2.5	25	766	0.64	435.87	79.5	89,326	79.5	435.87	79.5	89,326
3月	28.5	520,563	18,898	16,792	16,729	10	16,925	3/4	18,420	3.0	2,596	2.7	25	900	0.69	538.09	79.3	111,064	79.3	538.09	79.3	111,064
合 計	1,092.0	6,182,528	-	-	-	254	-	111	-	-	67,295	-	335	10,254	-	6,053.65	-	1,397,263	-	6,053.65	-	1,397,263
最 大	276.0	606,640	31,764	19,569	17,946	-	21,300	10/28	20,690	-	7,859	-	-	960	0.82	585.91	80.9	153,043	80.9	585.91	80.9	153,043
平 均	91.0	515,211	21,435	16,946	16,593	-	17,486	-	-	2.3	5,442	2.0	-	855	0.74	504.47	79.5	116,439	79.5	504.47	79.5	116,439

※雨天の当日と翌日を雨天日とする。

〔 深谷市岡部浄化センター 〕

年月	雨量 mm	水 処 理 状 況										汚 泥 処 理 状 況							
		処理水量					供給汚泥					脱水汚泥							
		合計	日最大	日平均	晴天日平均	雨天日平均	晴天日最大	汚泥量	汚泥濃度	脱水日数	凝集剤	添加率	汚泥量	含水率	固形物量				
m³/月	m³/日	m³/日	日数	m³/日	日数	m³/日	%	日/月	kg/月	%	t/月	%	kg/月						
平成25年	4月	133.0	1,036	784	20	766	10	818	4/29	810	356	371	1.2	13	140	1.04	27.84	84.6	4,269
	5月	29.5	858	776	24	775	7	781	5/6	831	343	353	1.1	14	130	1.13	21.34	83.8	4,026
	6月	74.0	934	777	21	770	9	793	6/22	826	271	280	1.0	12	100	1.20	16.99	85.9	2,770
	7月	90.5	931	780	24	777	7	785	7/6	832	335	344	1.0	14	100	1.25	22.59	86.0	3,355
	8月	161.5	925	787	21	778	10	806	8/18	811	317	322	1.0	14	120	1.33	19.88	85.6	3,182
	9月	195.5	1,116	817	17	784	13	859	9/29	832	285	290	1.0	13	100	1.26	21.71	85.0	2,996
	10月	276.0	1,383	840	17	802	14	886	10/27	904	288	299	1.1	13	90	1.15	17.41	85.6	3,219
平成26年	11月	7.5	847	799	26	801	4	785	11/24	847	291	302	1.1	13	100	1.19	18.19	85.8	3,251
	12月	38.0	964	804	26	810	5	773	12/31	964	303	301	1.0	13	100	1.23	23.19	85.6	3,152
	1月	4.5	861	786	29	788	2	749	1/13	861	260	275	1.2	12	120	1.00	17.48	85.5	3,362
合計	1,092.0	-	-	272	-	93	-	-	-	-	3,595	3,708	-	153	1,290	-	252.98	-	40,523
最大	276.0	1,383	840	-	818	-	886	10/27	970	356	371	-	-	140	1.33	30.98	86.0	4,470	
平均	91.0	973	797	-	789	-	803	-	-	300	309	1.1	-	108	1.16	21.08	85.4	3,377	

※雨天の当日と翌日を雨天日とする。

### 3-1-2 水質試験等成績表

#### ①水質分析（流入水・放流水試験）

分析項目	単位	放流基準	深谷市浄化センター		深谷市岡部浄化センター	
			流入水	放流水	流入水	放流水
水素イオン濃度 (PH)	pH	5.8~8.6	7.4	7.3	7.4	7.3
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/l	15	212	1.3	200	0.6
化学的酸素要求量 (CODMn)	mg/l	-	98	8.6	98	6.5
浮遊物質量 (SS)	mg/l	15	94	5.0未満	130	5.0未満
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	3,000	200,000	1未満	250,000	1未満
ルマルヘキサン抽出物質	mg/l	30	22	2未満	22	2未満
窒素含有量	mg/l	120	51	11	32	5.2
磷含有量	mg/l	16	11	0.4	3.4	1.8
カドミウム及びその化合物	mg/l	0.1	0.010未満	0.010未満	0.010未満	0.010未満
シアン化合物	mg/l	1	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満
有機磷化合物	mg/l	1	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満
鉛及びその化合物	mg/l	0.1	0.010未満	0.010未満	0.010未満	0.010未満
六価クロム化合物	mg/l	0.5	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
砒素及びその化合物	mg/l	0.1	0.010未満	0.010未満	0.010未満	0.010未満
水銀及びアルキル水銀及びその他の水銀化合物	mg/l	0.005	0.00050未満	0.00050未満	0.00050未満	0.00050未満
アルキル水銀化合物	mg/l	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/l	0.003	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/l	0.3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テトラクロロエチレン	mg/l	0.1	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ジクロロメタン	mg/l	0.2	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
四塩化炭素	mg/l	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	1	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
チウラム	mg/l	0.06	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
シマジン	mg/l	0.03	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
チオベンカルブ	mg/l	0.2	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ベンゼン	mg/l	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
セレン及びその化合物	mg/l	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
1,4-ジオキサン	mg/l	0.5	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
フェノール類含有量	mg/l	5	0.10未満	0.10未満	0.2	0.10未満
銅含有量	mg/l	3	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満
亜鉛含有量	mg/l	2	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満
溶解性鉄含有量	mg/l	10	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
溶解性マンガン含有量	mg/l	10	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
クロム含有量	mg/l	2	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満
ふっ素及びその化合物	mg/l	8	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
ほう素及びその化合物	mg/l	10	0.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/l	100	14	8	7	5

②汚泥分析（汚泥含有試験）

分析項目	単位	普通肥料基準	深谷市浄化センター	深谷市岡部浄化センター
水分	%	-	79.6	85.7
強熱減量	%	-	90	86
銅及びその化合物	mg/kg	-	243	198
亜鉛及びその化合物	mg/kg	-	233	305
鉄及びその化合物	mg/kg	-	1,395	2,250
マンガン及びその化合物	mg/kg	-	84	78
クロム及びその化合物	mg/kg	500以下	20未満	20未満
カドミウム及びその化合物	mg/kg	5以下	0.1	0.5
シアン化合物	mg/kg	-	3.0未満	3.0未満
有機燐化合物	mg/kg	-	2.0未満	2.0未満
鉛及びその化合物	mg/kg	100以下	6	6
砒素及びその化合物	mg/kg	50以下	1.7	2.6
水銀及びアルキル水銀 その他水銀化合物	mg/kg	2以下	0.2	0.3
アルキル水銀化合物	mg/kg	-	0.01未満	0.01未満
ポリ塩化ビフェニル	mg/kg	-	0.1未満	0.1未満
ニッケル又はその化合物	mg/kg	300以下	7	17

・「肥料取締法の一部を改正する法律附則第二条に規定する普通肥料に該当する肥料を定める省令」に定める肥料の公定規格（下水汚泥肥料）

・各値は、年間平均値です。

③汚泥分析（汚泥溶出試験）

分析項目	単位	判定基準	深谷市浄化センター	深谷市岡部浄化センター
アルキル水銀化合物	mg/l	検出されないこと	不検出	不検出
水銀またはその化合物	mg/l	0.005以下	0.0005未満	0.0005未満
カドミウム又はその化合物	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満
鉛又はその化合物	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満
有機リン化合物	mg/l	1以下	0.1未満	0.1未満
六価クロム化合物	mg/l	1.5以下	0.05未満	0.05未満
砒素又はその化合物	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満
シアン化合物化合物	mg/l	1以下	0.1未満	0.1未満
ポリ塩化ビフェニル	mg/l	0.003以下	0.0005未満	0.0005未満
トリクロロエチレン	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満
テトラクロロエチレン	mg/l	0.1以下	0.01未満	0.01未満
ジクロロメタン	mg/l	0.2以下	0.02未満	0.02未満
四塩化炭素	mg/l	0.02以下	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04以下	0.004未満	0.004未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	1以下	0.02未満	0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4以下	0.04未満	0.04未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3以下	0.01未満	0.01未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06以下	0.006未満	0.006未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02以下	0.002未満	0.002未満
チウラム	mg/l	0.06以下	0.006未満	0.006未満
シマジン	mg/l	0.03以下	0.003未満	0.003未満
チオベンカルブ	mg/l	0.2以下	0.02未満	0.02未満
ベンゼン	mg/l	0.1以下	0.01未満	0.01未満
セレン及びその化合物	mg/l	0.3以下	0.01未満	0.01未満

・判定基準値：金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令（別表第一）により

・各値は、年間平均値です。

④下水汚泥放射性物質分析結果

単位:Bq(ベクレル)/kg(キログラム)

処理場名	試料名	採取日	放射性ヨウ素	放射性セシウム		
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	セシウム合計
深谷市浄化センター	脱水汚泥	9月9.10.11日	不検出	不検出	不検出	不検出
		11月11.12.13日	不検出	不検出	不検出	不検出
深谷市岡部浄化センター	脱水汚泥	9月11日	35	不検出	不検出	不検出
		11月13日	不検出	不検出	不検出	不検出

# 4 財 務

## 4-1 費用構成と汚水処理原価・使用料単価

科目	年度 区分	平成23年度			平成24年度			
		金額	構成率	汚水処理原価	金額	構成率	汚水処理原価	
		(円)	(%)	(円)	(円)	(%)	(円)	
総費用（汚水処理原価）	維持管理費	人件費	47,417,755	3.1	6.85	40,448,789	2.6	5.80
		備消耗品費	2,221,250	0.1	0.32	1,606,299	0.1	0.23
		薬品費	21,494,620	1.4	3.11	20,752,230	1.3	2.98
		光熱水費	3,917,437	0.3	0.57	2,677,086	0.2	0.38
		動力費	43,173,600	2.8	6.24	50,425,444	3.2	7.24
		修繕費	28,442,541	1.9	4.11	38,387,632	2.4	5.51
		通信運搬費	1,346,356	0.1	0.19	1,393,878	0.1	0.20
		手数料	1,037,653	0.1	0.15	801,553	0.1	0.12
		委託料	233,556,074	15.2	33.76	242,836,985	15.5	34.85
		賃借料	1,459,721	0.1	0.21	995,154	0.1	0.14
		負担金	102,859,548	6.7	14.87	98,329,338	6.3	14.11
		その他	1,808,685	0.1	0.26	1,343,757	0.1	0.19
		資本費	減価償却費	680,682,954	44.3	98.40	691,362,047	44.0
	支払利息	366,773,344	23.9	53.02	377,884,796	24.1	54.22	
その他	0	0.0	0.00	351,454	0.0	0.05		
計	1,536,191,538	100.0	222.07	1,569,596,442	100.0	225.23		
下水道使用料(使用料単価)		628,808,913		90.90	633,032,716		90.84	
有収水量 (m3)		6,917,522			6,969,012			

$$\text{○汚水処理原価} = \frac{\text{汚水処理経費(維持管理費+資本費)}}{\text{年間有収水量}}$$

$$\text{○使用料単価} = \frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}}$$

※ 汚水処理原価は、本来の負担すべき経費を算出するため、分流式経費の繰入基準を適用していない数値である。

※ 構成率および汚水処理原価について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※ 本表は税抜きで作成しています。



平成25年度			主なもの
金額 (円)	構成率 (%)	汚水処理 原価 (円)	
37,113,216	2.4	5.23	給料、手当、法定福利費
2,894,955	0.2	0.41	水質試験用消耗品、機械電気用消耗品など
23,634,200	1.5	3.33	高分子凝集剤、次亜塩素、消臭剤など
3,131,820	0.2	0.44	事務所電気料、水道料金など
59,816,624	3.9	8.42	終末処理場およびマンホールポンプ電気料
25,927,979	1.7	3.65	処理場内の設備、マンホール設備など
1,468,630	0.1	0.21	電話料、郵便料など
326,207	0.0	0.05	放射能測定検査、浄化槽法定検査など
235,777,028	15.3	33.20	処理場運転管理業務、汚泥収集・運搬・処理業務など
995,154	0.1	0.14	備前渠用水占用料、JR用地賃借料など
105,119,386	6.8	14.80	流域下水道維持管理費、下水道使用料徴収事務
1,719,960	0.1	0.24	研修費、保険料、燃料費、旅費など
697,981,255	45.4	98.29	建物、構築物、機械装置、車両運搬具、工具器具備品、施設利用権など
340,944,501	22.2	48.01	企業債利息
901,730	0.1	0.13	
1,537,752,645	100.0	216.54	
650,395,713		91.59	
7,101,450			

## 4-2 比較損益計算書

### ○収入の部

年度 区分 科目	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)
下水道使用料	628,809	37.8	3.7	633,033	37.9	0.7	650,396	39.6	2.7
他会計負担金	81,492	4.9	3.9	81,798	4.9	0.4	84,285	5.1	3.0
その他営業収益	1,270	0.1	36.4	672	0.0	△ 47.1	102	0.0	△ 84.8
営業収益	711,571	42.7	3.8	715,502	42.8	0.6	734,783	44.7	2.7
受取利息	134	0.0	△ 24.3	154	0.0	14.9	167	0.0	8.4
他会計補助金	951,243	57.1	△ 2.6	952,988	57.0	0.2	907,299	55.2	△ 4.8
雑収益	2,257	0.1	166.8	2,436	0.1	7.9	630	0.0	△ 74.1
営業外収益	953,635	57.3	△ 2.4	955,577	57.2	0.2	908,095	55.3	△ 5.0
固定資産売却益	0	—	—	0	—	—	0	—	—
その他	0	—	—	0	—	—	0	—	—
特別利益	0	—	—	0	—	—	0	—	—
収益合計	1,665,206	100.0	0.1	1,671,079	100.0	0.4	1,642,878	100.0	△ 1.7

### ○費用の部

年度 区分 科目	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)
管渠費	38,703	2.3	2.5	44,819	2.7	15.8	42,327	2.5	△ 5.6
処理場費	323,205	19.3	3.6	337,175	20.0	4.3	333,118	19.9	△ 1.2
普及促進費	9,120	0.5	3.5	14,059	0.8	54.2	13,251	0.8	△ 5.7
総係費	81,693	4.9	10.4	71,378	4.2	△ 12.6	72,076	4.3	1.0
減価償却費	732,884	43.7	1.2	744,924	44.3	1.6	753,047	45.1	1.1
資産減耗費	0	—	—	351	—	—	902	—	—
流域下水道管理運営費	60,042	3.6	△ 0.1	59,696	3.5	△ 0.6	65,027	3.9	8.9
営業費用	1,245,647	74.3	2.4	1,272,403	75.6	2.1	1,279,748	76.6	0.6
支払利息	426,099	25.4	△ 3.8	406,583	24.2	△ 4.6	386,396	23.1	△ 5.0
雑支出	163	0.0	△ 94.9	72	0.0	△ 55.8	56	0.0	△ 22.2
営業外費用	426,262	25.4	△ 4.4	406,655	24.2	△ 4.6	386,451	23.1	△ 5.0
過年度損益修正損	4,273	0.3	皆増	3,788	0.2	△ 11.4	3,847	0.2	1.6
特別損失	4,273	0.3	皆増	3,788	0.2	△ 11.4	3,847	0.2	1.6
費用合計	1,676,182	100.0	0.8	1,682,846	100.0	0.4	1,670,047	100.0	△ 0.8

当年度純利益	0	/	—	0	/	—	0	/	—
当年度純損失	10,976	/	皆増	11,766	/	7.2	27,169	/	130.9
前年度繰越利益剰余金	0	/	—	0	/	—	0	/	—
前年度繰越欠損金	0	/	—	10,976	/	皆増	22,742	/	107.2
当年度未処分利益剰余金	0	/	—	0	/	—	0	/	—
利益剰余金処分額	0	/	—	0	/	—	0	/	—
当年度未処理欠損金	10,976	/	皆増	22,742	/	107.2	49,911	/	119.5

※ 金額及び構成率は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



### 4-3 比較貸借対照表

#### ○資産の部

年度 区分 科目		平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)	金額 (千円)	構成率 (%)	対前年度 伸び率 (%)
固 定 資 産	有形固定資産	52,511,903	96.9	0.2	52,467,418	96.8	△ 0.1	52,510,998	96.8	0.1
	土地	1,942,921	3.6	0.0	1,944,240	3.6	0.1	1,944,850	3.6	0.0
	建物	2,766,798	5.1	△ 2.4	2,699,047	5.0	△ 2.4	2,633,148	4.9	△ 2.4
	構築物	43,121,988	79.5	0.1	43,196,607	79.7	0.2	42,986,078	79.2	△ 0.5
	機械及び装置	4,654,985	8.6	5.3	4,597,541	8.5	△ 1.2	4,564,248	8.4	△ 0.7
	車輛運搬具	1,212	0.0	△ 31.6	1,567	0.0	29.3	1,384	0.0	△ 11.7
	工具器具及び備品	23,999	0.0	0.0	24,128	0.0	0.5	24,478	0.0	1.5
	建設仮勘定	0	—	皆減	4,288	0.0	皆増	356,811	0.7	8,221.2
	無形固定資産	565,523	1.0	△ 2.5	606,697	1.1	7.3	601,554	1.1	△ 0.8
	施設利用権	564,529	1.0	△ 2.5	605,704	1.1	7.3	600,560	1.1	△ 0.8
電話加入権	994	0.0	0.0	994	0.0	0.0	994	0.0	0.0	
投資	406	0.0	0.0	406	0.0	0.0	414	0.0	2.0	
出資金	406	0.0	0.0	406	0.0	0.0	406	—	—	
その他	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	8	0.0	皆増	
計	53,077,832	97.9	0.2	53,074,530	98.0	0.0	53,112,966	97.9	0.1	
流 動 資 産	現金及び預金	1,020,232	1.9	23.0	990,027	1.8	△ 3.0	994,431	1.8	0.4
	未収金	113,193	0.2	△ 0.9	105,920	0.2	△ 6.4	160,560	0.3	51.6
	前払金	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他流動資産	100	0.0	0.0	4,276	0.0	4,176.0	2,121	0.0	△ 50.4
計	1,133,525	2.1	20.1	1,100,224	2.0	△ 2.9	1,157,112	2.1	5.2	
資産合計	54,211,357	100.0	0.5	54,174,754	100.0	△ 0.1	54,270,078	100.0	0.2	

※ 金額及び構成率は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

## ○負債の部

年度 区分 科目	平成23年度			平成24年度			平成25年度			
	金額	構成率	対前年度 伸び率	金額	構成率	対前年度 伸び率	金額	構成率	対前年度 伸び率	
	(千円)	(%)	(%)	(千円)	(%)	(%)	(千円)	(%)	(%)	
固定負債	引当金	90,640	0.2	△ 1.9	90,640	0.2	0.0	90,640	0.2	0.0
	修繕引当金	90,640	0.2	△ 1.9	90,640	0.2	0.0	90,640	0.2	0.0
	計	90,640	0.2	△ 1.9	90,640	0.2	0.0	90,640	0.2	0.0
流動負債	未払金	315,320	0.6	123.6	202,924	0.4	△ 35.6	111,662	0.2	△ 45.0
	前受金	108	0.0	20.0	132	0.0	22.2	111	0.0	△ 15.9
	その他流動負債	2,500	0.0	0.0	3,180	0.0	27.2	2,713	0.0	△ 14.7
	計	317,928	0.6	121.4	206,236	0.4	△ 35.1	114,486	0.2	△ 44.5
負債合計	408,568	0.8	73.1	296,876	0.5	△ 27.3	205,126	0.4	△ 30.9	

## ○資本の部

資本金	自己資本金	226,575	0.4	22.6	476,644	0.9	110.4	956,970	1.8	100.8
	固有資本金	24,646	0.0	0.0	24,646	0.0	0.0	24,646	0.0	0.0
	繰入資本金	201,929	0.4	26.1	451,998	0.8	123.8	932,325	1.7	106.3
	組入資本金	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	借入資本金	17,692,286	32.7	△ 5.0	16,775,897	31.0	△ 5.2	16,252,407	29.9	△ 3.1
	企業債	17,692,286	32.7	△ 5.0	16,775,897	31.0	△ 5.2	16,775,897	30.9	0.0
小計	17,918,861	33.1	△ 4.7	17,252,541	31.8	△ 3.7	17,209,378	31.7	△ 0.3	
剰余金	資本剰余金	35,894,904	66.3	2.9	36,648,079	67.6	2.1	36,905,484	68.0	0.7
	負担金	3,553,456	6.6	1.6	3,646,160	6.7	2.6	3,694,251	6.8	1.3
	国庫補助金	21,054,713	38.9	1.0	21,210,237	39.2	0.7	21,383,250	39.4	0.8
	県補助金	114,272	0.2	0.0	114,272	0.2	0.0	114,272	0.2	0.0
	他会計補助金	9,712,824	18.0	6.7	10,192,994	18.8	4.9	10,192,994	18.8	0.0
	受贈財産評価額	1,459,639	2.7	9.5	1,484,417	2.7	1.7	1,520,718	2.8	2.4
金	利益剰余金(欠損金)	△ 10,976	0.0	皆増	△ 22,742	0.0	207.2	△ 49,911	△ 0.1	219.5
	当年度未処理欠損金	△ 10,976	0.0	皆増	△ 22,742	0.0	207.2	△ 49,911	△ 0.1	219.5
	うち当年度純利益	0	—	—	0	—	—	0	—	—
	うち当年度純損失(△)	△ 10,976	0.0	皆増	△ 11,766	0.0	107.2	△ 27,169	△ 0.1	230.9
	小計	35,883,928	66.3	2.8	36,625,337	67.6	2.1	36,855,574	67.9	0.6
資本合計	53,802,789	99.5	0.2	53,877,878	99.5	0.1	54,064,952	99.6	0.3	
負債・資本合計	54,099,665	100.0	0.0	54,174,754	100.0	0.1	54,270,078	100.0	0.2	

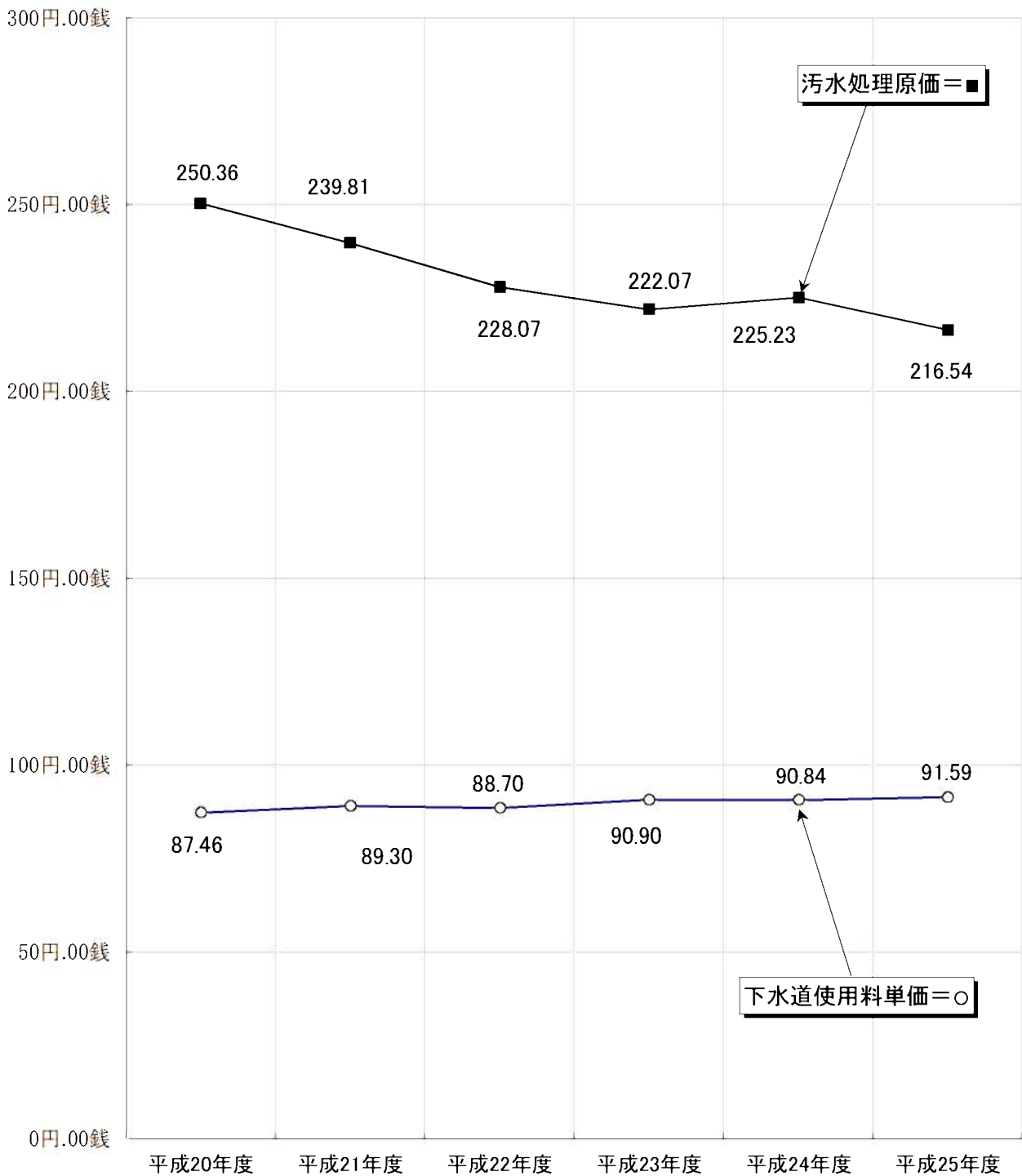
## 4-4 経営分析

項 目		H25年度	H24年度	H23年度	備考	算 出 式
事業の概要	普及率 (%)	54.7	53.7	53.0	↑	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$
	進捗率 (%)	45.6	44.9	44.7	↑	$\frac{\text{処理区域内面積}}{\text{全体計画面積}} \times 100$
	一般家庭使用料 (1ヶ月20㎡あたり円)	1155.0	1155.0	1155.0	※	
	処理区内人口密度 (人/ha)	50.6	50.6	50.5	↑	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{処理区域内面積}}$
事業の効率性	施設利用率 (%)	64.6	62.9	65.5	↑	$\frac{\text{1日の平均処理水量}}{\text{1日の下水処理能力}} \times 100$
	有収率 (%)	97.59	98.37	93.71	↑	$\frac{\text{有収水量}}{\text{総処理水量}} \times 100$
	水洗化率 (%)	87.80	86.94	85.40	↑	$\frac{\text{水洗便所設置済人口}}{\text{処理区域内人口}}$
経営の効率性	使用料単価 (円/㎡)	91.59	90.84	90.90	↑	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{有収水量}} \times 100$
	汚水処理原価 (円/㎡)	216.54	225.23	222.07	↓	$\frac{\text{汚水処理経費}}{\text{有収水量}}$
	汚水処理原価(維持管理費) (円/㎡)	70.12	71.75	70.65	↓	$\frac{\text{汚水処理経費(維持管理費)}}{\text{有収水量}}$
	汚水処理原価(資本費) (円/㎡)	146.42	153.48	151.42	↓	$\frac{\text{汚水処理経費(資本費)}}{\text{有収水量}}$
	経費回収率 (%)	42.3	40.3	40.9	↑	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理経費}} \times 100$
	経費回収率(維持管理費) (%)	130.6	126.6	128.7	↑	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理経費(維持管理費)}} \times 100$
	処理区域内人口1人あたりの 管理運営費【汚水分】(円/人)	19,272	19,996	19,709	↓	$\frac{\text{汚水処理経費}}{\text{処理区域内人口}}$
	処理区域内人口1人あたりの 維持管理費【汚水分】(円/人)	6,240	6,370	6,270	↓	$\frac{\text{汚水処理経費(維持管理費)}}{\text{処理区域内人口}}$
	処理区域内人口1人あたりの 資本費【汚水分】(円/人)	13,032	13,626	13,439	↓	$\frac{\text{汚水処理経費(資本費)}}{\text{処理区域内人口}}$
	職員1人あたりの 処理区域内人口(人/人)	8,866	8,722	8,660	↓	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{職員数}}$
職員給与費対営業収益 (円/円)	0.0	0.0	4.9	↓	$\frac{\text{給与-(退職手当+通勤手当)}}{\text{営業費用}}$	
財政状況の健全性	総収支比率 (%)	98.4	99.3	99.4	↑	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益} + \text{特別利益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用} + \text{特別損失}} \times 100$
	経常収支比率 (%)	98.6	99.5	99.6	↑	$\frac{\text{営業収益(円)} + \text{営業外収益(円)}}{\text{営業費用(円)} + \text{営業外費用(円)}} \times 100$
	事業別資金不足比率 (%)	—	—	—	*	$\frac{\text{流動負債} - \text{流動資産}}{\text{営業収益}} \times 100$
	利子負担率 (%)	2.38	2.42	2.41	↓	$\frac{\text{支払利息}}{\text{企業債残高}} \times 100$
	自己資本構成比率 (%)	1.77	0.88	0.42	↑	$\frac{\text{自己資本金}}{\text{総資本(負債及び資本)}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率 (%)	30.60	31.61	33.33	↓	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{固定資産合計額}} \times 100$
	処理区域内人口1人あたりの 地方債現在高 (千円/人)	203.68	213.72	226.99	↓	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{処理区域内人口}}$
処理区域内人口1人あたりの 基準外繰入金 (千円/人)	4.90	5.11	5.11	↓	$\frac{\text{基準外繰入金}}{\text{処理区域内人口}}$	

備考欄の↑は数値が高いほど良いことを意味し、↓は数値が低いほど良いことを意味する。

数	値	の	内	容
				総人口(行政区域内人口)に下水道処理区域内人口の割合。
				下水道事業の計画に対する進捗状況を示す。 全体計画区域内面積に対する整備済み区域内面積の割合。
				使用料でどこまで回収するかは、下水道事業運営上の考え方から、事業者により差がでる。 ※料金統一がされていないが、深谷処理区の割合が約86%のため、深谷処理区の料金を標準としている。 集合処理方式の下水道事業の整備効率を見る指標。数値が高ければ投資効率が良いことになる。
				下水道施設の経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。 晴天時における1日の下水処理能力に対する平均処理水量の割合。
				年間の総汚水処理水量のうち、使用料徴収の対象となった水量(有収水量)の割合。数値が高いほど不明水が少なく効率的である。数値が低い場合は、原因を究明し削減に努める。
				処理区域内人口に対する水洗便所設置済人口の割合。下水道法は処理が開始された日から3年以内に改造義務がある。
				有収水量1m <sup>3</sup> あたりの使用料収入で事業体の使用料水準を示す。 サービスの観点から低い方が良いが、汚水処理原価を著しく下回っては事業が成り立たない。
				有収水量1m <sup>3</sup> あたりの汚水処理経費で、下水道のコストを示す代表的な数値。汚水処理経費には維持管理費と資本費が含まれる。
				有収水量1m <sup>3</sup> あたりの維持管理に係る汚水処理経費。主なものとして、人件費、動力費、薬品費、修繕費や委託料などがある。
				有収水量1m <sup>3</sup> あたりの資本費に係る汚水処理経費。主なものとして、減価償却費と企業債の支払利息などがある。 資本費は固定的に必要な費用で、経費の抑制が難しい。
				使用料収入で下水道の運営に要する費用をどの程度回収しているかを示す。数値が高いほど健全経営である。
				汚水処理に要した費用のうち、維持管理費に対する使用料による回収率。
				処理人口1人あたりの管理運営(維持管理+資本費)にかかる汚水処理費用。 下水道事業に運営にかかる汚水処理費用の水準を示す。少ないほど効率的である。
				処理人口1人あたりの維持管理にかかる汚水処理費用。
				処理人口1人あたりの資本費にかかる汚水処理費用。
				現在の処理区域内人口を下水道従事職員数で割ったもの。職員配置の効率性を見る。
				営業収益に対する職員給与費の割合を示す。低いほど良い。
				総経費が総収益によってどの程度賄われているかを示す。経常収支に特別利益、特別損失を加えたもの。
				経常的な費用が収益によってどの程度賄われているかを示す。収益性を見る代表的な指標である。100%以上が健全とされ、比率が高いほど経常利益率が高ことを示す。100%未満であることは、経常損失が生じている意味する。 公営企業の資金不足を、公営企業の財政規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す。流動負債が流動資産を上回った場合のみ発生する。
				企業経営の安全性を見る比率で、有利子負債に対する利息率を見る指標。低い方が良い。
				総資本(負債及び資本)に占める自己資本の割合を示す。財務の健全性を示す指標。100%に近くなるほど事業は安定化する。
				下水道は装置型事業、固定資産がどの程度長期資本で調達されているかを示す。 100%以下で、かつ低いことが望ましい。
				下水道処理人口1りあたりの下水道債の残高、補助金を除いた整備コストの一端が見える。
				国の繰出基準に基づかない繰入金(他会計からの赤字補てん)を処理人口で割った値。数値は、0が望ましい。 基準外繰入金は、処理区域ではない人の税金を充当している事となるため、健全な経営では無いことになる。

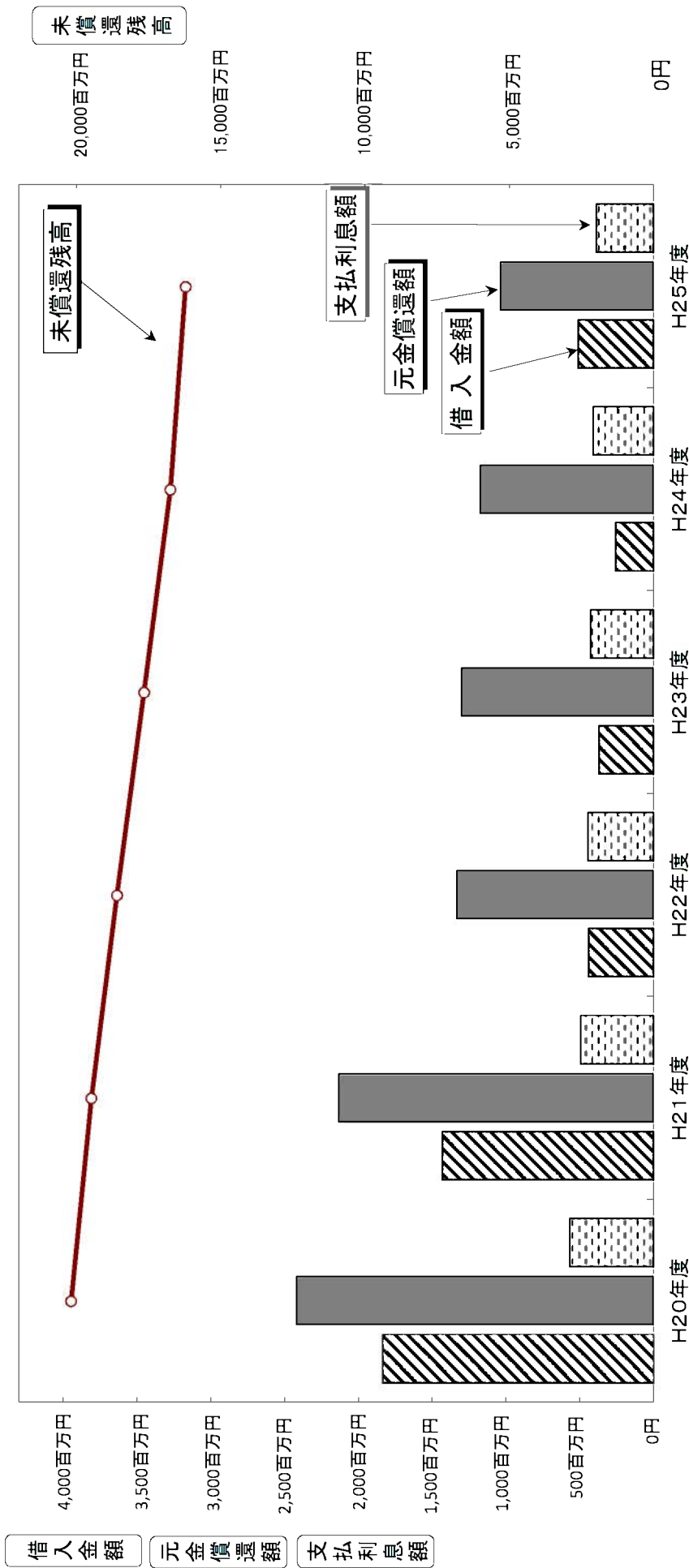
## 4-5 使用料単価・汚水処理原価の推移



◎平成20年度は、企業会計【深谷市】と特別会計【岡部町・川本町・花園町】に分かれていたため、合計値で算出。



## 4-6 企業債の推移



◎平成20年度は、繰上償還が14億1,077万4,596円。通常償還は、10億859万5,643円。

◎平成20年度の借入金額18億3,610万円の内、借換債が11億7,060万円。

◎平成21年度は、繰上償還が8億1,799万4083円。通常償還は、13億1,478万9,550円。

◎平成21年度の借入金額14億3,170万円の内、借換債が8億1,700万円。

年度	借入金額	元金償還額	支払利息額	未償還残高
H20年度	1,836,100	2,419,370	568,184	20,216,243
H21年度	1,431,700	2,132,784	493,198	19,515,159
H22年度	438,600	1,330,345	442,844	18,623,414
H23年度	370,100	1,301,228	426,099	17,692,286
H24年度	256,600	1,172,989	406,583	16,775,897
H25年度	511,200	1,034,690	386,396	16,252,407

◎平成20年度は、企業会計【深谷市】と特別会計【岡部町・川本町・花園町】との合計値。



# 5 資 料

## 5-1 深谷市下水道指定工事店の指定状況

	事業所所在地		計
	市内	市外	
H25年度	123 社	140 社	263 社

※年度末現在の数値

### 参考

深谷市下水道条例 別表第4(第30条関係)

区分		手数料(1件につき)
指定工事店資格審査手数料	新規	8,000円
	更新	8,000円
指定工事店指定証交付手数料	新規	8,000円
	更新	4,000円
	再交付	1,000円
責任技術者登録手数料	新規	1,000円
	更新	1,000円
	再交付	500円

## 5-2 熊谷公共下水道事業に対する負担金の概要

熊谷市と隣接する御稜威ヶ原工業団地内の一部【総面積 80ha】地域について、上位計画により荒川流域に属するため、この区域の下水道処理について、平成元年3月28日熊谷市と協定を締結（地方自治法第244条の3の規定に基づく公の施設の区域外設置）し、汚水については荒川左岸北部流域下水道によって処理をする。雨水については、荒川に放流することになっている。

### 【費用負担】協議書抜粋

第4条 下水道の区域の雨水処理に係る次に定める費用は、乙が負担する。

- (1) 下水道の区域の管渠等建設費及び維持管理費
- (2) 甲の区域の幹線管渠の建設費のうち、甲の区域と下水道の区域の全体計画面積割合により下水道の区域に係るものとされる額

2 下水道の区域の汚水処理に係る次に定める費用の合計に当該区域から徴収された下水道使用料が不足する額について、乙が負担する。

- (1) 下水道の区域の管渠等建設費（元利償還金）及び維持管理費
- (2) 甲の区域の幹線管渠の建設費（元利償還金）のうち甲の区域と下水道の区域の公共下水道計画人口割合により下水道の区域に係るものとされる額
- (3) 荒川左岸北部流域下水道事業建設負担金（元利償還金）のうち甲の区域と下水道の区域の公共下水道計画人口割合により下水道の区域に係るものとされる額

表1（区域及び面積）

名称	折之口	上野台	長在家
区域	深谷市折之口の一部	深谷市上野台の一部	深谷市長在家の一部
面積	31.0ha	31.0ha	18.0ha

### 5-3 過去の広報掲載主要記事一覧

H24.8現在

年	月	地区	掲載内容	備考
S36	2	旧深谷	都市下水路工事進む	第一工場団地（東方）
S39	2	旧深谷	都市下水路の工事順調に進む	唐沢川 サイホン
S40	1	旧深谷	都市下水路条例制定	
S40	10	旧深谷	都市下水路新設工事	駅通りを横断
S41	8	旧深谷	清潔な環境整備へ	電気館通り
S42	11	旧深谷	進む都市下水路事業	西島地内
S43	11	旧深谷	下水工事にご協力を	稻荷神社西
S44	3	旧深谷	下水改良工事	中山道裏
S44	10	旧深谷	下水道工事を実施	永徳屋西～高崎線
S47	2	旧深谷	下水道基本計画決まる	市街化区域ほぼ全域
S47	3	旧深谷	近代都市と下水道事業①	実施計画の作成を急ぐ
S47	4	旧深谷	近代都市と下水道事業②	公共下水道とは
S47	5	旧深谷	近代都市と下水道事業③	排水設備は完全に
S47	6	旧深谷	近代都市と下水道事業④	下水道を完成するためには
S49	2	旧深谷	田谷都市下水路 築造工事始まる	都市下水路位置図
S49	3	旧深谷	公共下水道事業認可される	処理場を皿沼に計画
S49	10	旧深谷	下水道条例の制定	
S50	3	旧深谷	公共下水道建設進む	既成市街地192ha
S50	5	旧深谷	近代都市と下水道事業	公共下水道とは
S50	6	旧深谷	近代都市と下水道事業	下水道はなぜ必要か
S50	10	旧深谷	下水道工事を施行	大字深谷
S51	4	旧深谷	下水道工事を施行	大字深谷
S51	9	旧深谷	下水道工事に協力を	本住町
S51	10	旧深谷	住みよい街を作る下水道	S48～10カ年計画
S52	8	旧深谷	下水道事業急ピッチ	中山道ほか
S52	12	旧深谷	近代都市づくり目指す下水道事業	中山道ほか
S54	1	旧深谷	市下水道事業計画を変更	区域拡大・処理場移転
S54	12	旧深谷	公共得下水道事業計画のあらまし	事業全般説明
S55	2	旧深谷	受益者負担金のあらまし	第一次賦課 228ha
S55	10	旧深谷	最新の処理施設 浄化センターを建設	S60 一部通水開始
S58	8	旧深谷	あなたの疑問にお答えします	上柴地内の排水対策
S60	1	旧深谷	下水道条例全部改正	使用料設定
S60	2	旧深谷	第1期供用開始	事業全般説明
S60	10	旧深谷	追加整備地区の工事について	常盤町・駅南ほか
S60	11	旧川本	下水道事業を推進	事業説明

年	月	地区	掲載内容	備考
S61	4	旧深谷	追加供用開始地区	常盤町ほか
S61	6	旧深谷	カメラルポ	浄化センター
S61	11	旧深谷	供用開始予定地区	事業全般説明
S62	1	旧川本	下水道事業に着手	武川駅周辺
S62	5	旧川本	マンホール蓋図案決定	
S62	10	旧川本	住民負担に関する説明会結果	
S62	11	旧川本	着々と進む下水道事業	事業全般説明
S62	12	旧深谷	通行止めのお願	台坂踏切
S63	5	旧岡部	快適な暮らしを目指して	下水道基本計画に着手
S63	7	旧深谷	快適な生活環境をつくるために	事業全般説明
H1	3	旧川本	下水道で快適な環境づくり	事業全般説明
H1	4	旧川本	公共下水道処理開始	熊谷区域
H1	5	旧深谷	川などの汚れ防止は家庭から	事業全般説明
H1	12	旧岡部	岡部町公共下水道整備事業構想	構想全般
H2	2	旧岡部	(仮称)水質管理センター	建設予定地
H2	5	旧岡部	シリーズ下水道	県内の整備状況
H2	7	旧川本	下水道の建設と受益者負担金	H2賦課区域
H2	10	旧花園	受益者負担に関する条例制定	
H2	12	旧岡部	シリーズ下水道	先進地視察・地質調査
H3	1	旧岡部	シリーズ下水道	事業の流れ
H3	2	旧花園	マンホール蓋図案決定	
H3	10	旧川本	さわやかな暮らし もうそこまで来ています	処理場完成予想図
H4	2	旧岡部	公共下水道事業スタート	事業区域
H4	3	旧花園	供用開始	事業全般説明
H4	4	旧川本	供用開始	使用料金
H4	5	旧川本	下水道通水式	
H5	4	旧岡部	下水道課新設・マンホール蓋デザイン	
H6	1	旧川本	事業実施状況	現況と課題
H6	4	旧岡部	水質管理センター建設着工	
H8	4	旧岡部	下水道処理開始に向けて①	予定区域
H8	5	旧岡部	下水道処理開始に向けて②	宅内排水管の接続
H8	6	旧岡部	下水道処理開始に向けて③	事業の費用
H8	7	旧岡部	下水道処理開始に向けて④	負担金と使用料・浄化槽
H8	8	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑤	負担金の額
H8	9	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑥	負担金の猶予・工事周知
H8	10	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑦	責任技術者試験・工事周知

年	月	地区	掲載内容	備考
H8	11	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑧	負担金条例・賦課区域
H8	12	旧岡部	下水道処理開始に向けて⑨	排水設備工事
H9	4	旧岡部	供用開始	4月2日
H9	5	旧岡部	下水道課からのお知らせ	事業全般
H10	4	旧岡部	H10拡大処理区域・賦課対象区域	
H11	4	旧岡部	H11拡大処理区域・賦課対象区域	
H11	7	旧花園	接続促進	整備率34%(当時)
H12	2	旧深谷	整備を強化	3カ年計画概要
H12	2	旧岡部	認可図書縦覧のお知らせ	区域拡大
H12	2	旧川本	熊谷都市計画下水道の変更	川本町決定
H12	4	旧岡部	H12拡大処理区域・賦課対象区域	
H13	4	旧岡部	H13拡大処理区域・賦課対象区域	
H13	7	旧花園	接続促進	整備率52%(当時)
H14	1	旧花園	都市計画花園公共下種道の変更	縦覧公告
H14	4	旧岡部	H14拡大処理区域・賦課対象区域	
H14	5	旧花園	接続促進	整備率57%(当時)
H14	8	旧深谷	正しい利用を	不明水被害の状況
H14	11	旧深谷	整備区域の拡大	4カ年計画概要
H15	4	旧岡部	H15拡大処理区域・賦課対象区域	
H15	5	旧花園	接続促進	整備率17%
H15	10	旧深谷	下水道の現状と課題①	事業全般
H15	11	旧深谷	下水道の現状と課題②	維持管理について
H15	12	旧深谷	下水道の現状と課題③	経営改善について
H16	4	旧岡部	H16拡大処理区域・賦課対象区域	
H16	5	旧花園	接続促進	整備率17.3%
H17	10	旧花園	接続促進	整備率18%
H20	5		下水道整備4カ年計画	
H21	1		事業計画変更案の縦覧	東方(籠原境・拡大)
H23	2		使用料改定	旧深谷地区
H25	8		大規模太陽光発電設備計画	深谷市浄化センター



# 深谷市下水道事業年報

平成26年7月 発行

〒366-0029

埼玉県深谷市上敷免2番地

深谷市環境水道部下水道課

TEL 048-572-8633

FAX 048-572-8049

Mail gesui@city.fukaya.saitama.jp

